

Intelligent Robot Cleaner

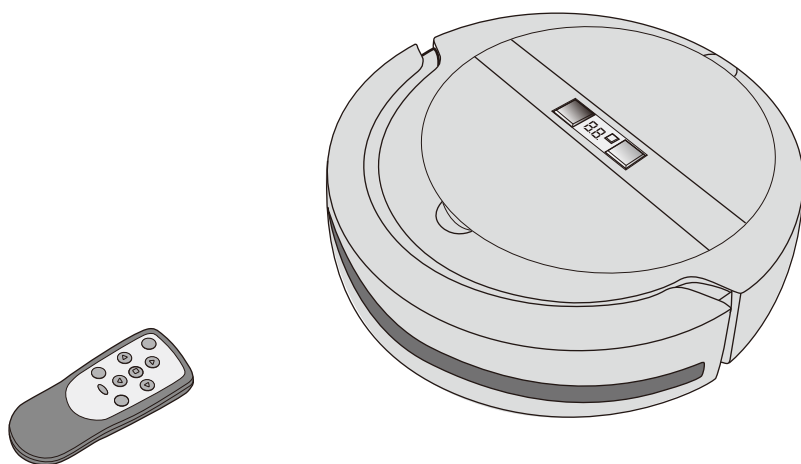
ロボット掃除機

SO-ZI
PREMIUM品番 **CZ-903**

取扱説明書

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に「取扱説明書」を最後までよくお読みください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保存してください。
- この製品には「かんたんガイド」を付属しています。ご使用になる前の準備と、リモコンによるかんたんな操作をご確認いただけます。詳しい操作方法は、この「取扱説明書」でご確認ください。

**家庭用**

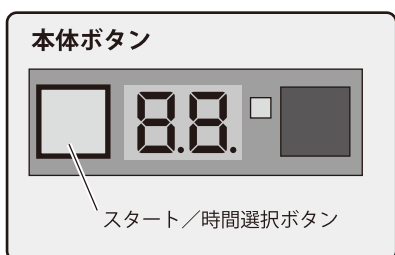
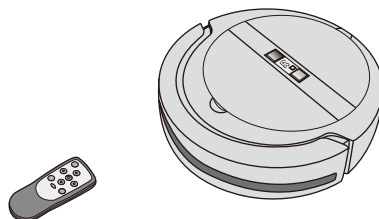
この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源、電圧が異なりますので使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

本製品のご紹介

SO-ZI PREMIUM CZ-903 はこんな掃除機です。

リモコンでも操作できます

- リモコンひとつで本体を操作できます。
→25 ページをご参照ください。



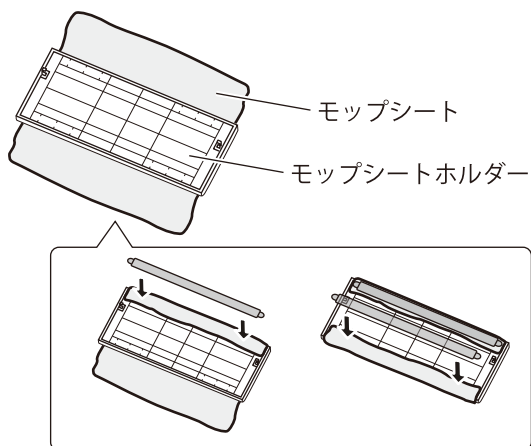
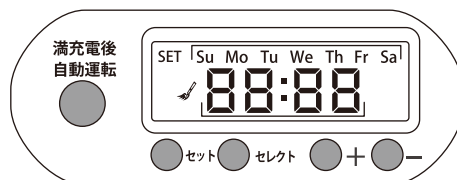
ワンタッチでお掃除できます

- 本体のボタンひとつでお掃除を開始します。
→24 ページをご参照ください。

お掃除スケジュールを設定できます

- あらかじめお掃除開始の時間と曜日をセット（お掃除予約）できます。
→21～22 ページをご参照ください。
- 充電完了後、自動運転を開始させることもできます。
→23 ページをご参照ください。

充電ステーション



フローリングの拭き掃除もできます

- モップシートを取り付けると、フローリング床面の細かいゴミや髪の毛をからめとります。（モップシートホルダーを取り付けた場合、段差は乗り越えられなくなります）
→26～27 ページをご参照ください。

もくじ

本製品のご紹介……………2

安全上のご注意……………4

ご使用にあたってのお願い……………7

ご使用になる前に……………9

- 各部の名称……………10
- 表示部について……………11

準備する……………12

- 充電式バッテリーを取り付ける……………12
- 本体を充電する……………13
- 回転ブラシを取り付ける……………14
- リモコンを準備する……………15
- 充電ステーションを設置する……………16
- 充電ステーションの時刻合わせ……………19

使いかた……………20

- 1. スケジュールを設定して自動運転を開始する……………21
- 2. 満充電後に自動運転を開始する……………23
- 3. ワンタッチで自動運転を開始する……………24
- 4. リモコンで操作する……………25
- 5. フローリングの床を拭き掃除する……………26
- ゴミの捨てかた……………28

お手入れ……………31

- 本体のお手入れ……………31
- 充電ステーションのお手入れ……………31
- ダストケースのお手入れ……………32
- 回転ブラシのお手入れ……………33
- モップシートの交換……………34

保管……………35

- 保管のしかた……………35

消耗・交換部品……………36

充電式バッテリーの持続力について…37

- バッテリーの性能を長持ちさせるには…37

修理を依頼される前に……………38




仕様……………39

保証とアフターサービス……………40



安全上のご注意

ご使用前に、必ずお読みください。また、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。







*ここに示した注意事項は、本製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を『危険』、『警告』と『注意』に区分しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味と例

	⊘記号は、「してはいけないこと」を意味しています。 図の中に具体的な禁止内容(左図は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、「しなければならないこと」を意味しています。 図の中に具体的な指示内容(左図は差し込みプラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

⚠ 危険(バッテリー)

 分解禁止	分解・改造はしない 液漏れ・発熱・発火の原因になります。	 禁止	バッテリーを落下させたり衝撃を与えたりしない バッテリーの液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
 禁止	本製品以外の機器に接続しない 過電流などにより、バッテリーの液漏れ・発熱・発火の原因になります。	 禁止	バッテリーの端子間を金属などで接触させない (金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり保管しない) バッテリーがショートし、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
 禁止	単独で充電しない 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。		
 禁止	火中に投入したり加熱しない 破裂・発火の原因になります。		

⚠ 注意(バッテリー)



禁止

標準充電時間以上は充電しない
破損・異常発熱等・発火の原因になります。



注意

充電は掃除機が止まるまで使用してから行う
ニッケル水素バッテリーが完全に放電する前に充電すると使用時間が短くなる原因になります。(→37 ページ参照)

⚠ 警告(本体・付属品)



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電・火災の原因になります。



使用禁止

本体にタオルやふとんなどを掛けない
過熱して火災の原因になります。



使用禁止

幼児の手の届く範囲で使用しない
けがの原因になります。



使用禁止

交流 100V 以外では使用しない
火災・感電の原因になります。



禁止

本体のすきまにピンや針金などの異物
を入れない
感電やけが、火災の原因になります。



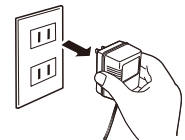
プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源アダプターをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



使用禁止

電源コードや充電プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。



分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(→40 ページ参照)



プラグを抜く

異常時(こげくさいなど)は、運転を停止して電源アダプターを抜く
異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(→40 ページ参照)



使用禁止

風呂場などの水場では絶対に使用しない
感電・故障の原因になります。



禁止

本体に乗らない
けがの原因になります。



禁止





排気口をふさがない
発火・故障の原因になります。










ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源アダプターを抜き差ししない
感電の原因になります。

⚠ 警告(本体・付属品)

 禁止	電源アダプターコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない 電源アダプターのコードが破損し、火災・感電の原因になります。	 禁止	スプレー缶、引火性の危険物(殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン・シンナーなど)を本体の近くで使用しない また、これらのものを放置しない 爆発や火災の原因になります。
 使用禁止	水気を含むもの、倒れやすいもの、壊れやすいものの近くで使用しない 感電・事故・故障の原因になります。	 使用禁止	ぬれているダストケースやフィルターを使用しない 感電・故障の原因になります。

⚠ 注意(本体・付属品)

 電源アダプター 本体を持って 抜く	電源アダプターを抜くときはコードを持たずに、必ず電源アダプターの本体を持って引き抜く コードが傷み感電やショートして発火することがあります。	 プラグの点検	ときどきは電源コンセントやプラグの点検を コンセントにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。電源アダプターが外れかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。
 禁止	火気に近づけない 本体の変形によるショート・発火の原因になります。	◆思わぬ事故を防ぐために・・・ ●コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をする。 ●電源アダプターの差し込みプラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。 ●コンセントや電源アダプターに異常がないか確かめる。 ●電源アダプターを差し込むとき、コンセントにゆるみがないか確かめる。 コンセントが発熱し火災の原因になります。	
 禁止	本体を押さえつけたり無理やり止めない 床や本体を傷つける原因になります。		
 使用禁止	毛足の長いじゅうたんでは使用しない じゅうたんを傷つける原因になります。		
 禁止	吸引口がふさがった状態で長時間運転しない 過熱による本体の変形や故障・発火の原因になります。	 使用禁止	小さなお子様やペットの近くでは使用しない けがの原因になります。

ご使用にあたってのお願い

故障や事故などを防ぐために、必ずお守りください。

- この掃除機は家庭用です。業務用として使用しないでください。
- 掃除以外の目的で使用しないでください。
- 本体の上に乗ったり物を乗せたりしないでください。
- ご使用中にお子様やペットが触れないようにご注意ください。
- 次のものを吸わせないでください。

◆ガラス、ビン、刃物など鋭利な物



◆水などの液体や湿ったゴミ



◆殺虫剤などの薬品類



◆多量の砂や粉末など

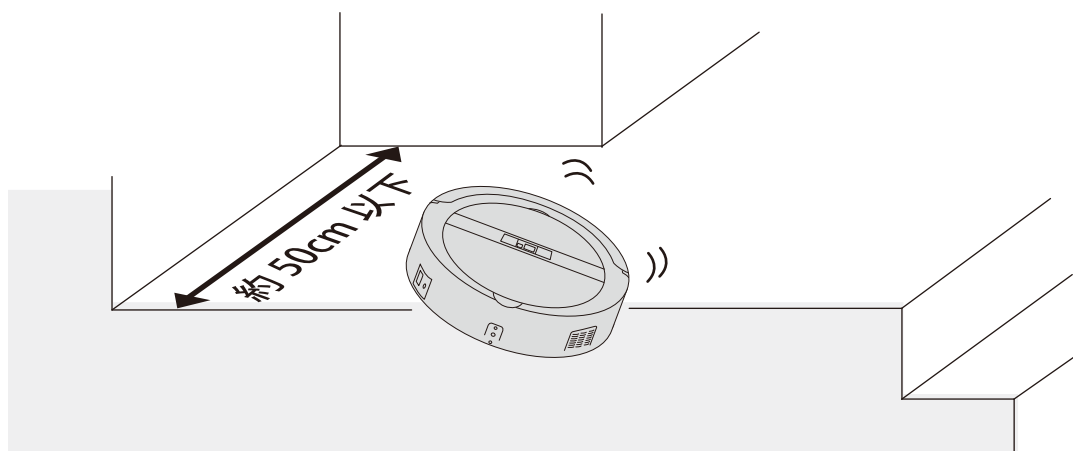


【特にご注意ください】

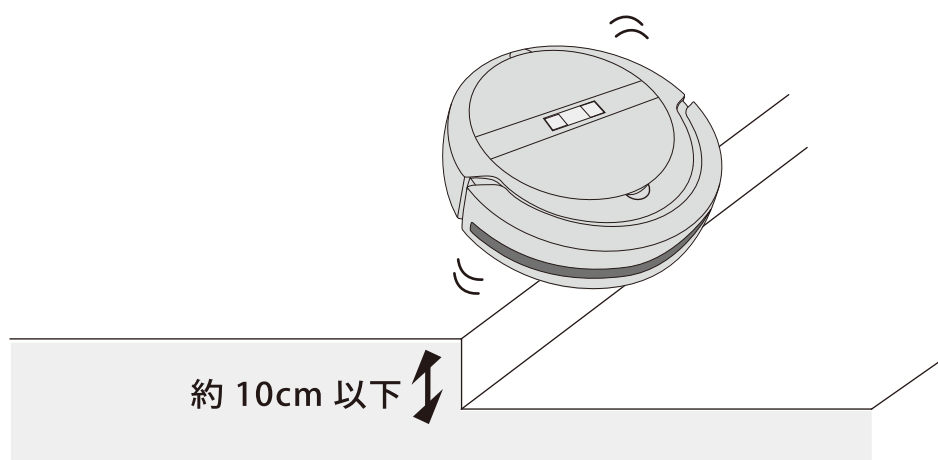
- ワックスがけした床では使用にご注意ください
・ワックスの表面に跡がつく場合があります。
- 毛足の長いじゅうたんやデリケートなじゅうたん、コンクリート、タイル、大理石などの床面では使用しない
・じゅうたんや床面がいたむ原因になります。
- 本体を押さえつけたり無理やり止めたりしない
・床や家具などを傷つけたり本体に無理な力が加わり故障の原因になります。
- ビニールや紙くずなどの大きなゴミや新聞、雑誌、うすでのマット、ハンカチなどはあらかじめ取り除いておく
・吸入口を詰まらせる原因になります。
- ゴミ捨てはお早めに(→28～30 ページ参照)
・ゴミをたくさんためたままで使用し続けると吸引力が弱くなり、故障の原因になります。
- ダストケースフィルターは定期的にお手入れを(→32 ページ参照)
・ゴミなどでダストケースフィルターが目詰まりしたまま使用し続けると、故障の原因になります。
- あらかじめお部屋のお片づけを
・自走式の掃除機です。乗り越えられない段差(1.5cm以上)やコード類、倒れやすいもの、壊れやすいもの、吸入口をふさいでしまうようなものは、あらかじめ取り除いてください。
・敷物を敷いてあるとひっかかる場合がありますので、あらかじめ取り除いてください。
- 太陽光にご注意を
・本製品は赤外線センサーを使用しています。本体およびリモコンに太陽光のあたる部屋では誤動作する場合があります。(赤外線は太陽光にも含まれるためです)
(太陽光が直接本体やリモコンにあたらないように、カーテンを閉めるなどしてご使用ください)
- 狭い場所に入り込まないようにご注意ください
・狭い場所に入り込んでしまうと方向転換できない場合があります。目安として高さ約12cm、幅約45cmのすき間があるような場所はあらかじめふさいでおいてください。

■ 次のような場所（階段上・中二階やロフト、玄関など）にはご注意ください。

- 図のような場所で、壁から段差までの距離が約 50cm 以下の場所
→ 本製品は落下防止のため、本体底面前方に落下防止センサーを内蔵していますが下記のような場所にはご注意ください。（ごくまれに後退しながら落下してしまう場合が想定されます）

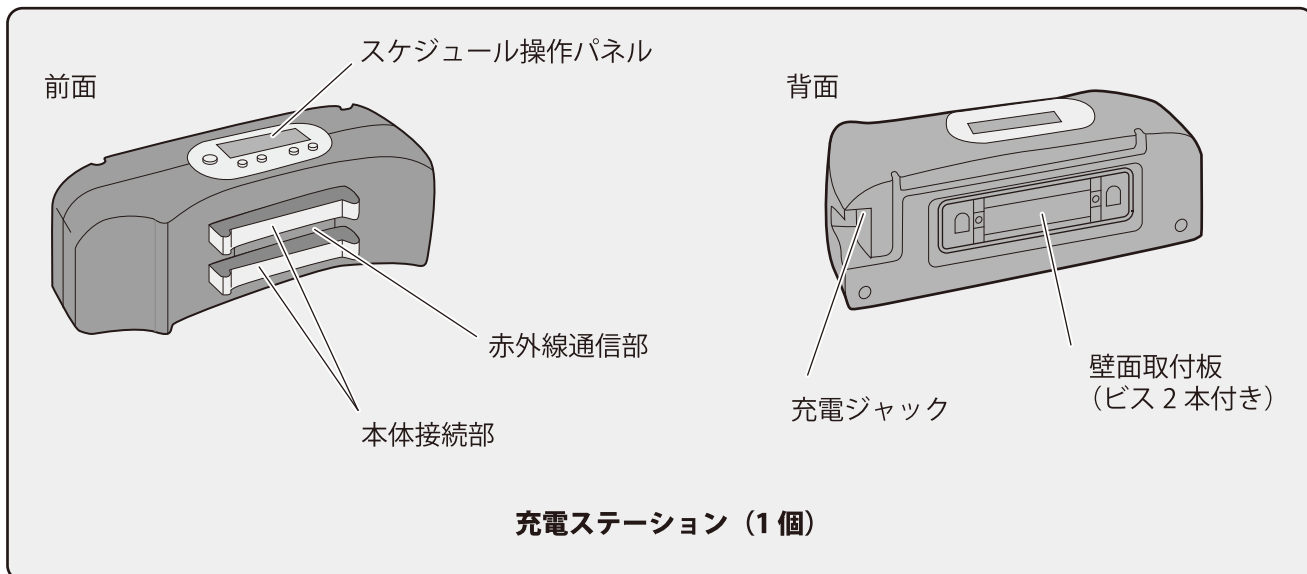
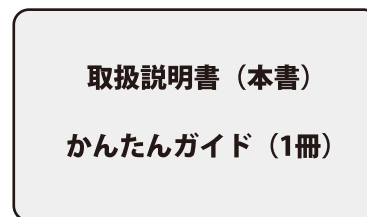
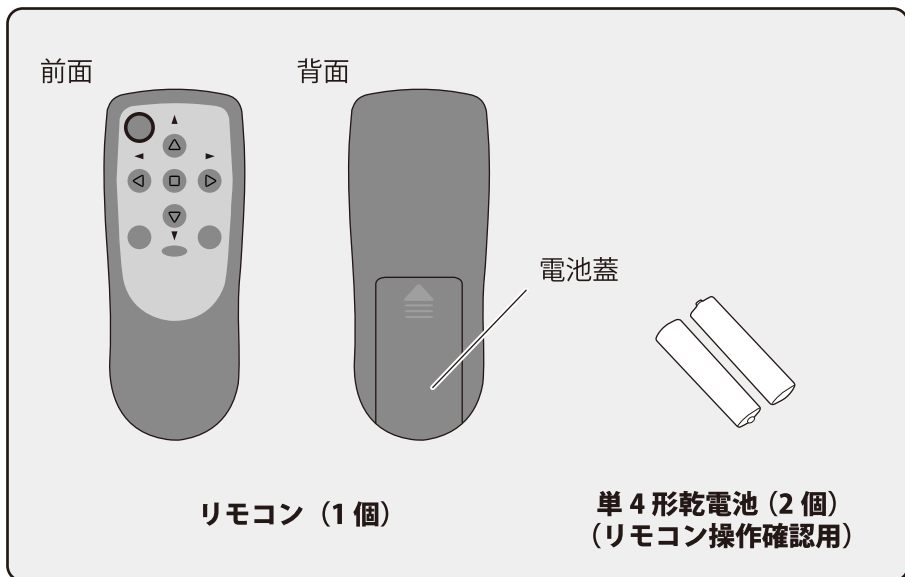
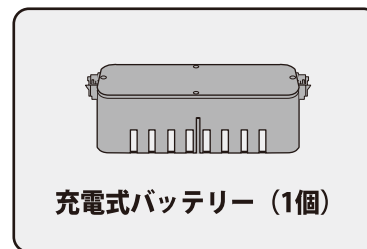
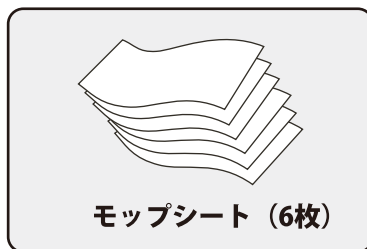
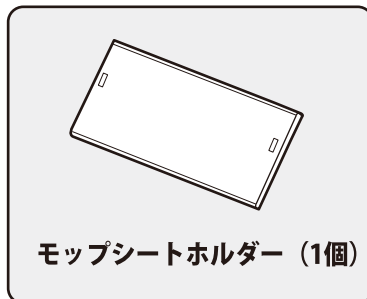
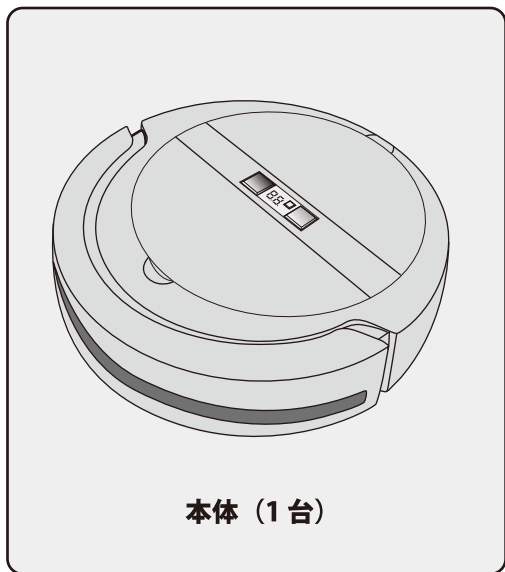


- 段差が約 10cm 以下の場所
→ 高さが約 10cm 以下の段差では、落下防止センサーが段差として認識せずに、直進しながら落下してしまうケースが想定されます。

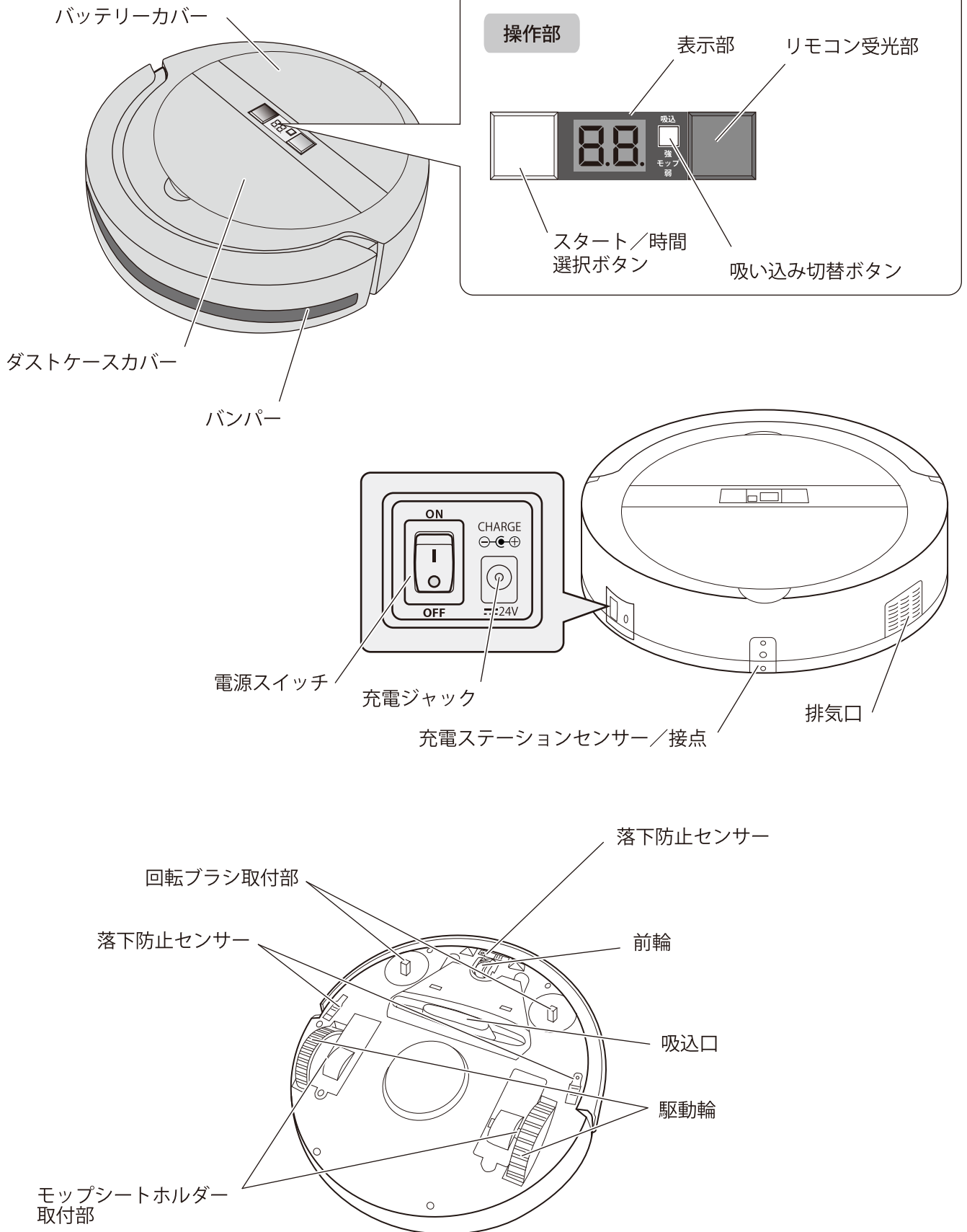


ご使用になる前に

■ 箱の中に梱包されている本体と付属品をご確認ください。

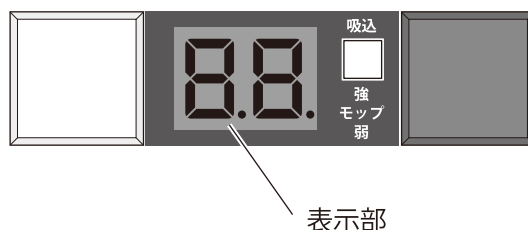
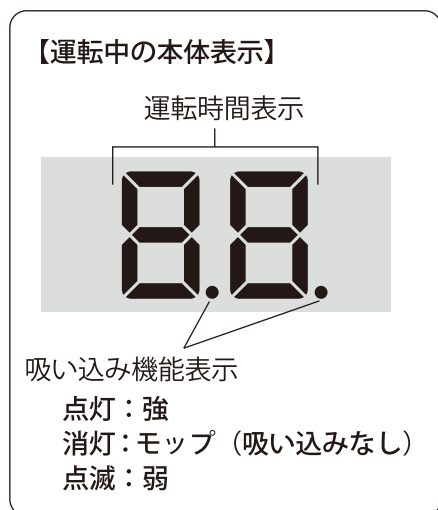


各部の名称



表示部について

■ 表示部は以下のように本体の状態を表します。



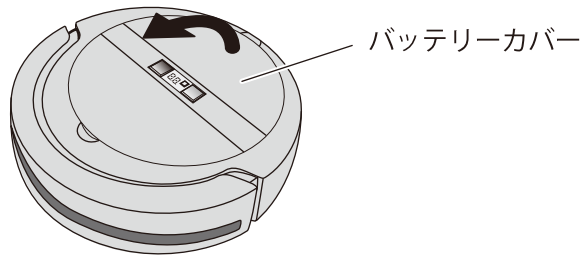
表示	状態（対応）	表示	状態（対応）
	電源「入」の状態（待機中）		充電ステーションへ戻る動作中
	充電中表示		充電式バッテリー残量低下（充電してください）
	満充電表示（充電完了表示）		浮き上がりエラー（本体を床面に戻してください）
	運転中残り時間表示（約60分間運転） 点灯：掃除が終わると充電ステーションへ戻る 点滅：掃除が終わるとその場で停止する		動作エラー表示（一旦、電源を「切」にして、障害物を取り除いてください）
	運転中残り時間表示（約30分間運転） 点灯：掃除が終わると充電ステーションへ戻る 点滅：掃除が終わるとその場で停止する		充電エラー （充電式バッテリーをセットしなおしてください）
	点灯：吸い込み機能「強」 消灯：モップ（吸い込みなし） 点滅：吸い込み機能「弱」		

準備する

充電式バッテリーを取り付ける

付属の充電式バッテリーを本体に取り付けます。

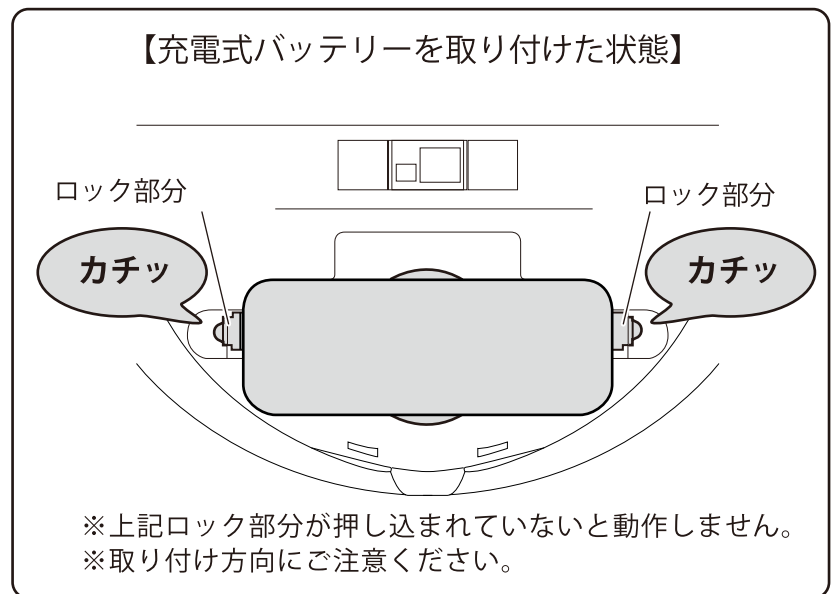
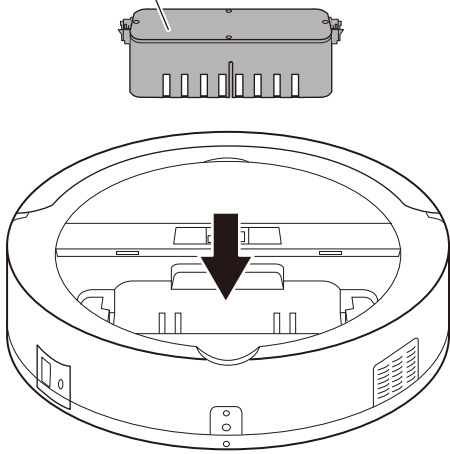
1 バッテリーカバーを開きます。



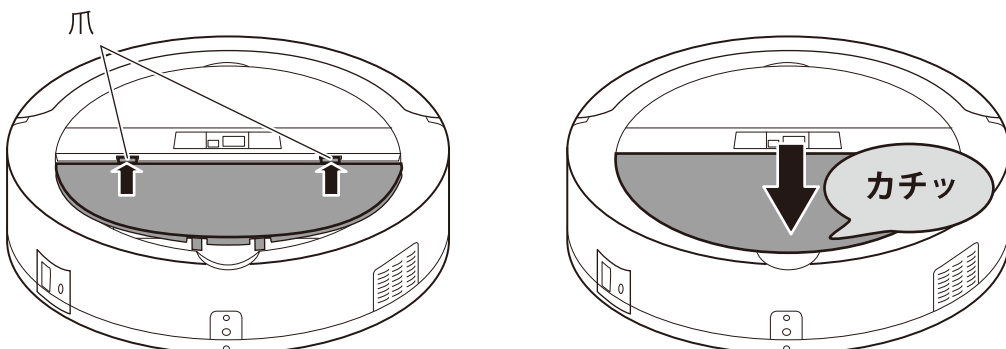
2 充電式バッテリーを取り付けます。
※充電式バッテリーの底面にある金属端子には触れないでください。感電や接触不良の原因になります。

●カチッと音がするまでしっかりと押し込みます。

充電式バッテリー



3 バッテリーカバーをしっかりと閉じます。（カバーの爪2箇所を差し込んでから閉じます）

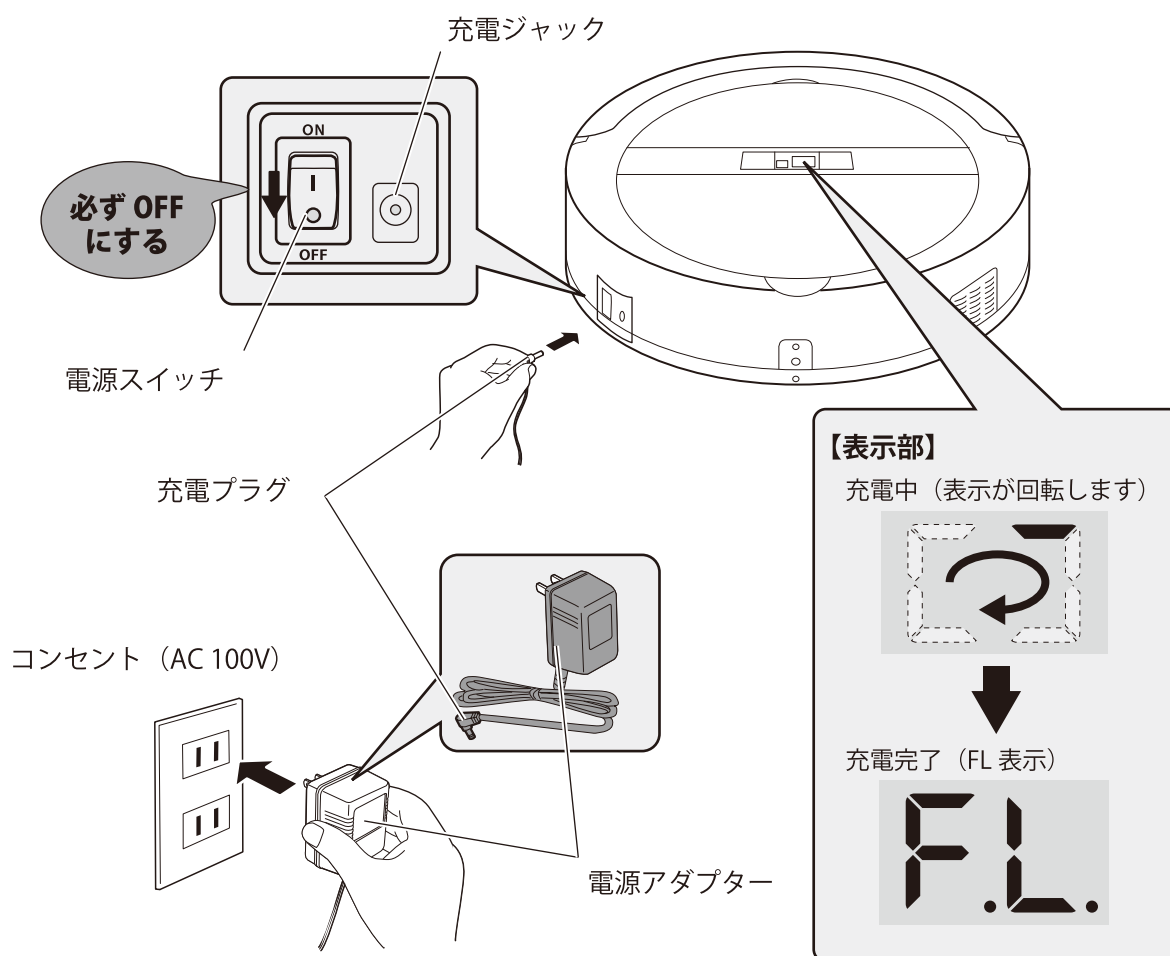


本体を充電する

初めてご使用になる場合は、付属の電源アダプターを本体に直接接続して充電します。

1 電源スイッチが「○」(OFF) になっていることを確認して、電源アダプターの充電プラグを本体の充電ジャックに差し込み、電源アダプターを家庭用コンセント (AC100V) に差し込みます。

- 約 15 秒後に本体の表示部が充電中の表示に変わり、充電が開始します。
- 初めてご使用になるときの充電完了時間は約 8 時間です。本体の充電表示部が充電完了 (FL 表示) に変わります。



2 充電が完了したら、電源アダプターをコンセントから取り外し、充電プラグを本体から取り外してください。

⚠ 注意

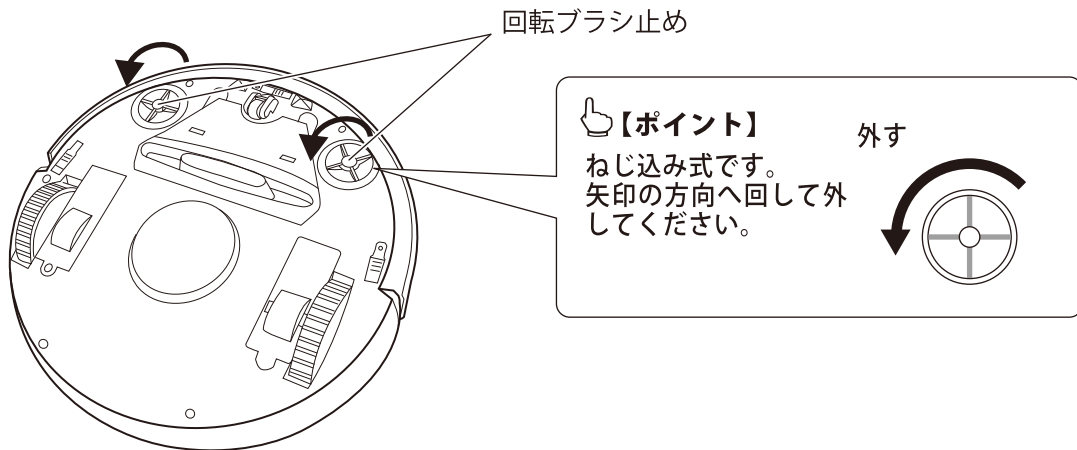
充電完了時間を超えて充電し続けない・充電完了後すぐに繰り返し充電をしない
 本体の表示部が充電中から充電完了に変わり、充電が完了したら電源アダプターをコンセントから取り外し、充電プラグを本体から取り外してください。

回転ブラシを取り付ける

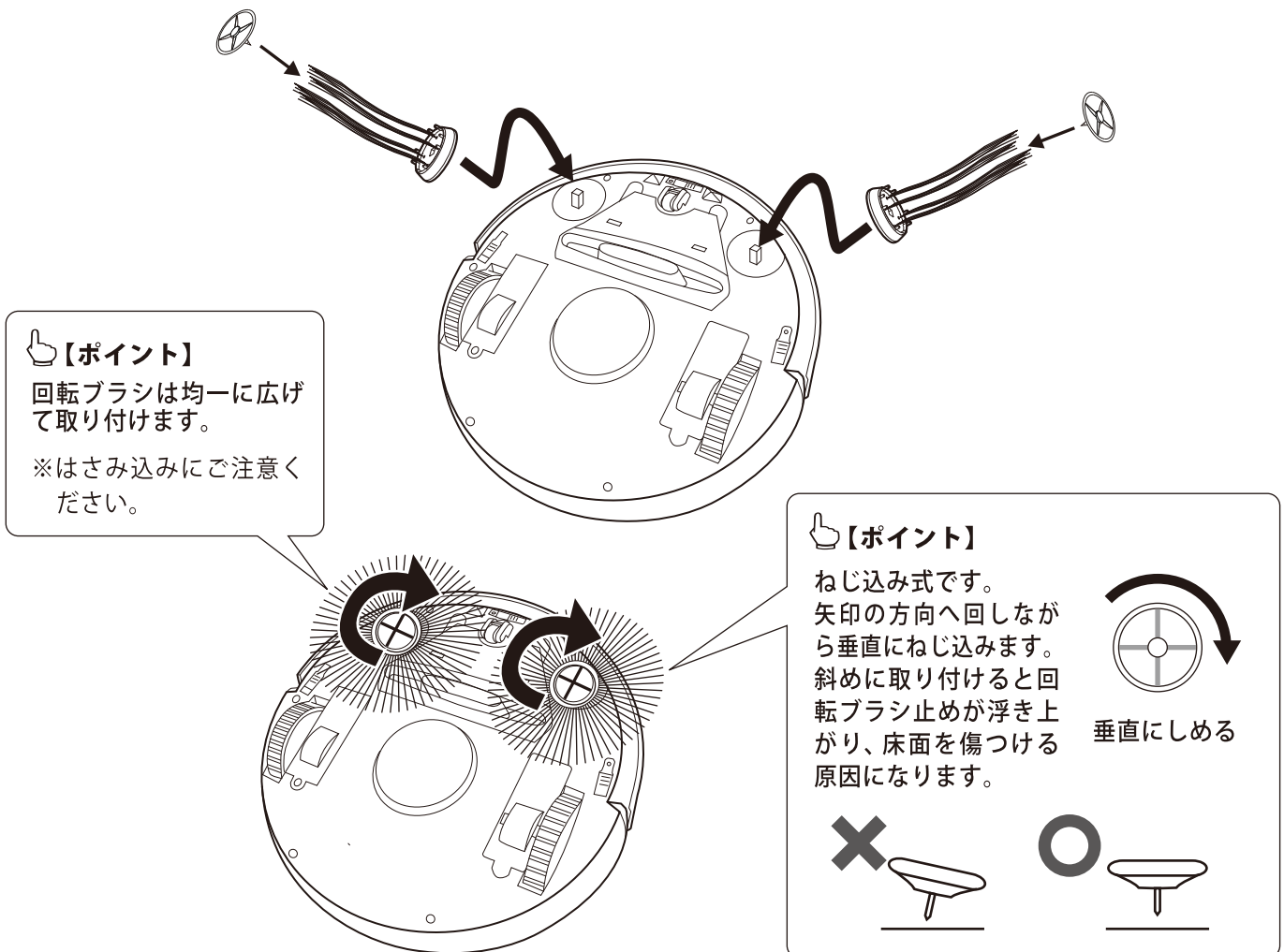
回転ブラシは常に取り付けて使用します。

付属の回転ブラシ（2個）を本体底面に取り付けます。回転ブラシは壁ぎわや部屋の隅のゴミやほこりをかき込むブラシです。

- 1 本体底面にある回転ブラシ止め（2箇所）を取り外します。



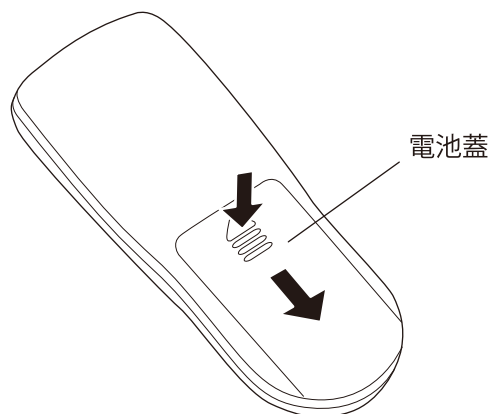
- 2 本体底面の突起に回転ブラシを差し込み、ブラシが均一に広がるようにして、回転ブラシ止めで固定します。



リモコンを準備する

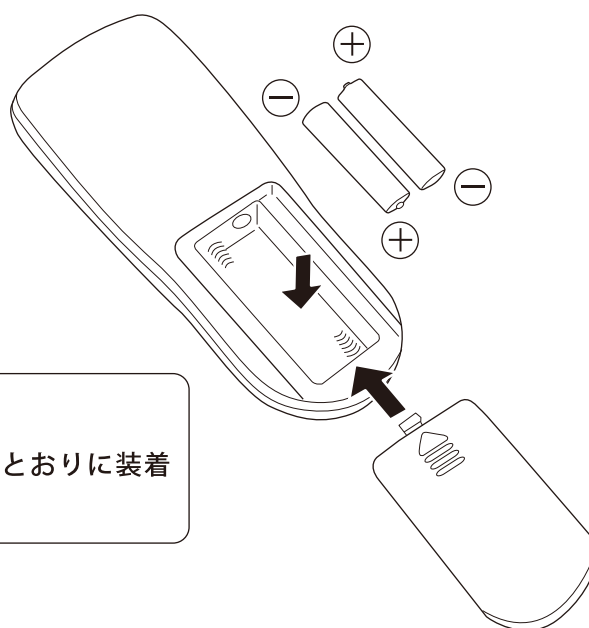
付属のリモコンに単4形乾電池を2本装着します。

- 1 リモコン背面の電池蓋を押しながら開きます。



- 2 単4形乾電池を2本装着し、電池蓋を閉じます。

※電池はマイナス側から入れてください。



👉【ポイント】

電池室内の+・-表示のとおり装着してください。

- 付属の単4形乾電池は操作テスト用です。使用できる期間が短い場合があります。

充電ステーションを設置する

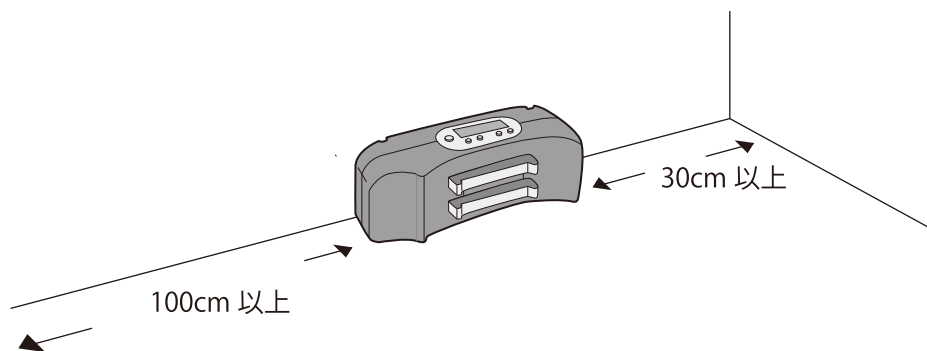
日常のご使用は充電ステーションを設置してご使用ください。充電ステーションには次のような機能があります。

- 本体の充電機能
- スケジュールを設定して自動でお掃除を開始させる機能 (→22 ページ参照)
- ボタン1つで、充電完了後に自動でお掃除を開始する機能 (→24 ページ参照)

お掃除完了後、本体は自動的にこの充電ステーションに戻ります。(リモコンの操作でも充電ステーションに戻ります)

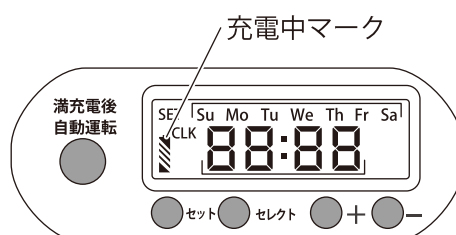
【設置について】

- 充電ステーションは床面から浮かさず、下図のような壁面に固定してください。充電ステーションが固定されていないと充電できない原因になります。
- 充電ステーションと本体は赤外線信号で通信しています。直射日光の当たる場所には設置しないでください。誤動作の原因になります。
- お部屋の環境によっては充電ステーションに戻らない場合もあります。このような場合は手で充電ステーションに戻してください。(18ページ参照)

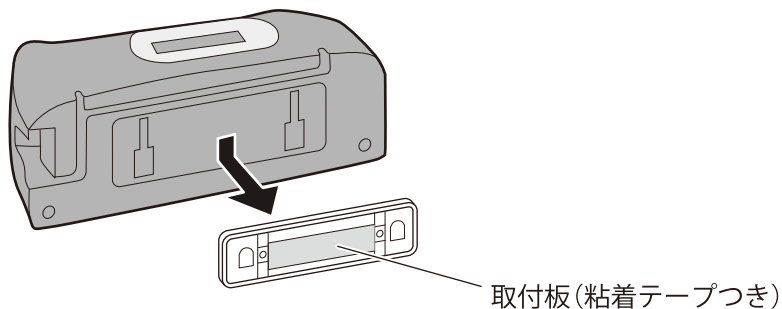


【充電について】

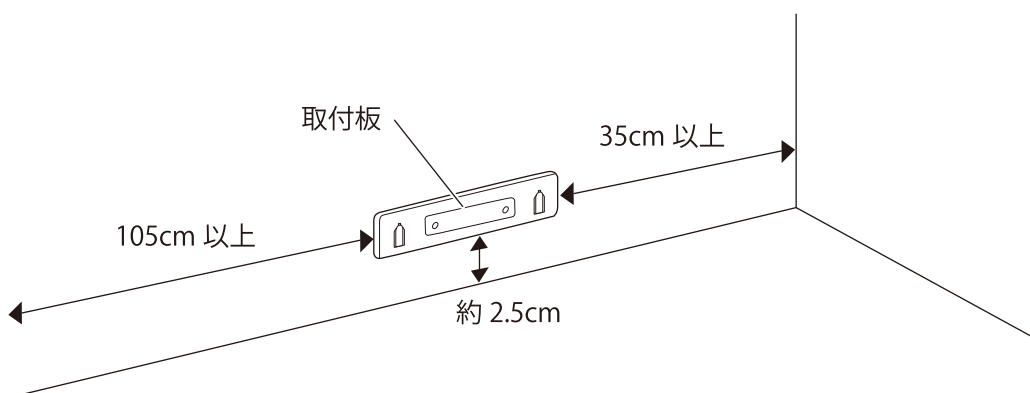
- 本体の電源スイッチが「|」(ON)の状態でご充電してください。(充電中に本体の電源をオフにしないでください)
- 充電中は充電ステーションの表示部の充電中マークが下から上へ流れるように点滅します。



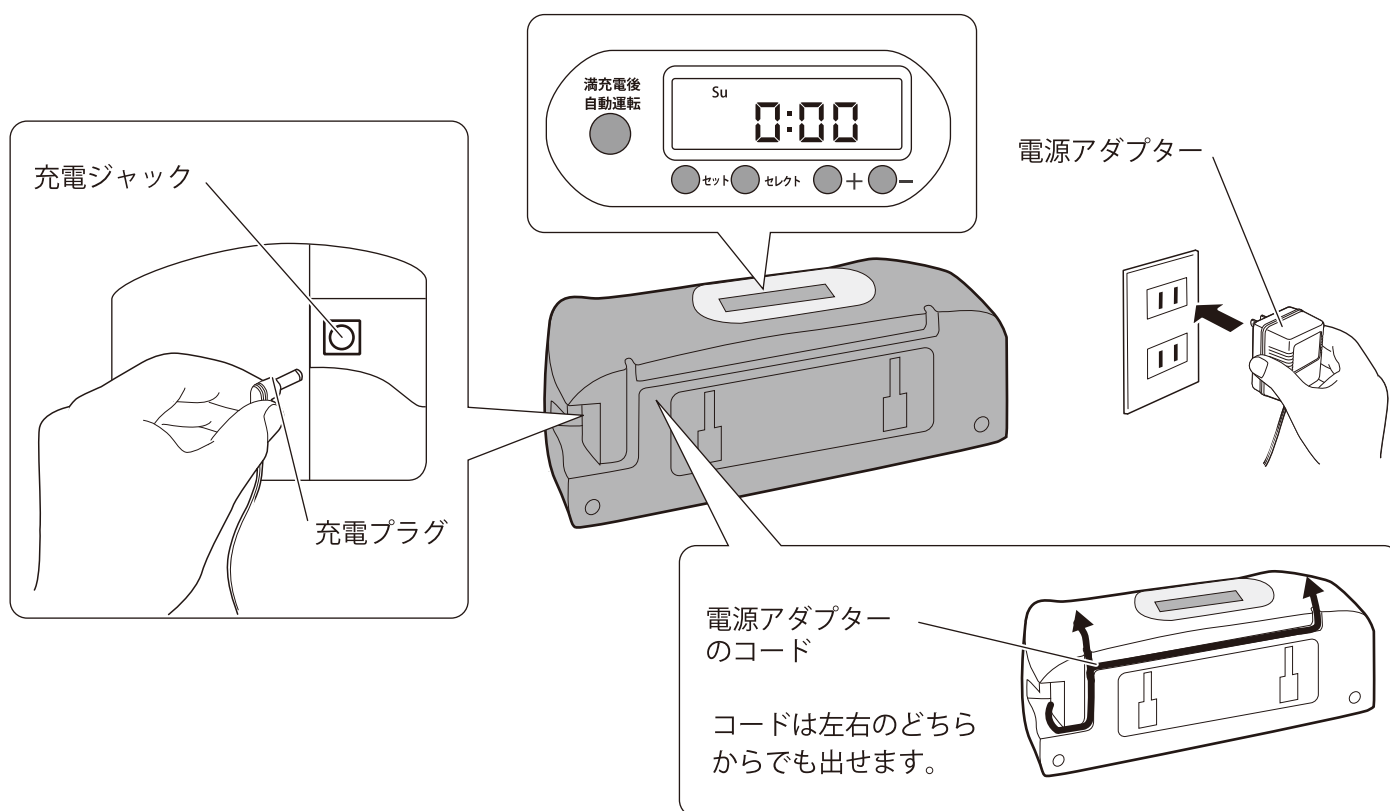
- 1** 充電ステーション背面の取付板を下方向に押し下げるようにして取り外します。



- 2** 取付板を付属のビスで壁面に固定します。ビスで固定できない場合は、取付板のはくり紙をはがして粘着テープで固定してください。



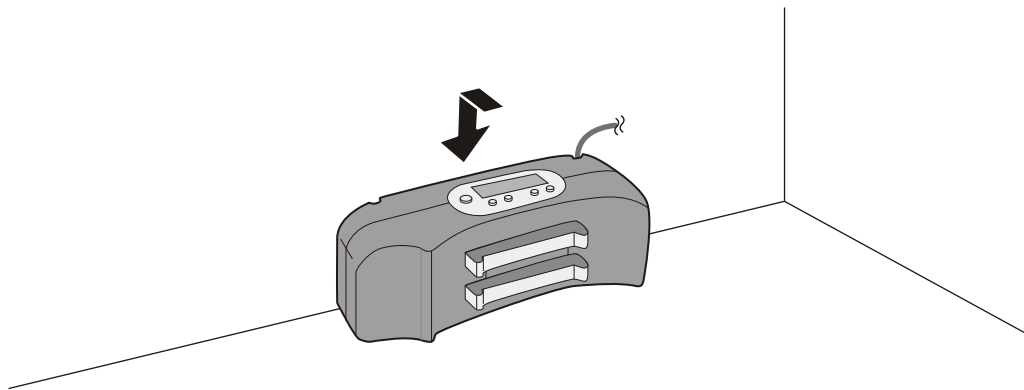
- 3** 充電プラグを充電ステーションの充電ジャックに差し込み、電源アダプターをコンセントに差し込みます。操作パネル部の時刻が日曜日 (Su) の 0 時 00 分を表示します。



準備する

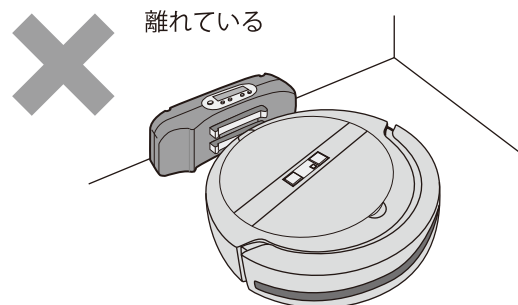
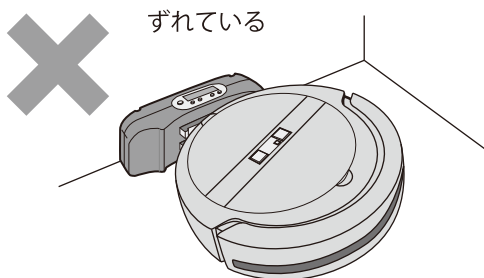
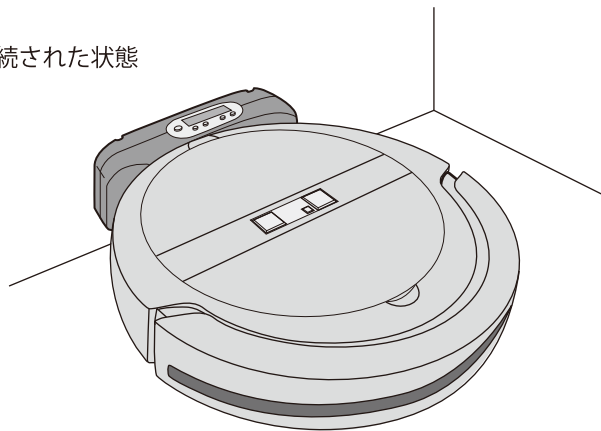
- 4** 充電ステーションを固定した取付板に押しつけて下げるようにしてセットします。
床面から浮いていないことをご確認ください。

- 電源アダプターのコードは壁面に沿わせるようにして、お掃除のじゃまにならないようにご注意ください。



- 充電ステーションと本体が正しく接続されていないと、充電ステーションは機能しません。

正しく接続された状態



充電ステーションの時刻合わせ

- 1 現在の曜日と時刻をセットします。



1. 操作パネルのセットボタンを押します。
「SET」と「CLK」表示が点滅します。



2. セレクトボタンを押します。
「時」表示が点滅します。
3. +または-ボタンを押して現在の「時」を合わせます。(24時間表示です)



4. セレクトボタンを押します。
「分」表示が点滅します。
5. +または-ボタンを押して現在の「分」を合わせます。



6. セレクトボタンを押します。
曜日表示が点滅します。
7. +または-ボタンを押して現在の「曜日」を合わせます。
(Su: 日, Mo: 月, Tu: 火, We: 水, Th: 木, Fr: 金, Sa: 土)



8. セレクトボタンを押します。
「SET」と「CLK」表示が消灯し、「:」が点滅して現在の時刻と曜日を表示して設定が終了します。

※停電時や電源アダプターを抜くなどすると設定は解除されます。

1. スケジュールを設定して自動運転を開始する

充電ステーションで設定したスケジュール（曜日と時刻）どおりに自動でお掃除を開始します。1日1回のお掃除予定を設定することができます。

（→21 ページ）

2. 満充電後に自動運転を開始する

充電ステーションの満充電後自動運転ボタンを押すと、本体の充電が完了後すぐに掃除を開始します。

（→23 ページ）

3. ワンタッチで自動運転を開始する

本体単体でもお掃除を開始させることができます。

（→24 ページ）

4. リモコンで操作する

付属のリモコンで本体を操作しながらお掃除できます。

（→25 ページ）

5. フローリングの床を拭き掃除する

フローリングの床では、付属のモップシートホルダーとモップシートを使って拭き掃除をすることができます。

（→26 ページ）

1. スケジュールを設定して自動運転を開始する

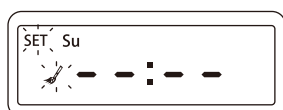
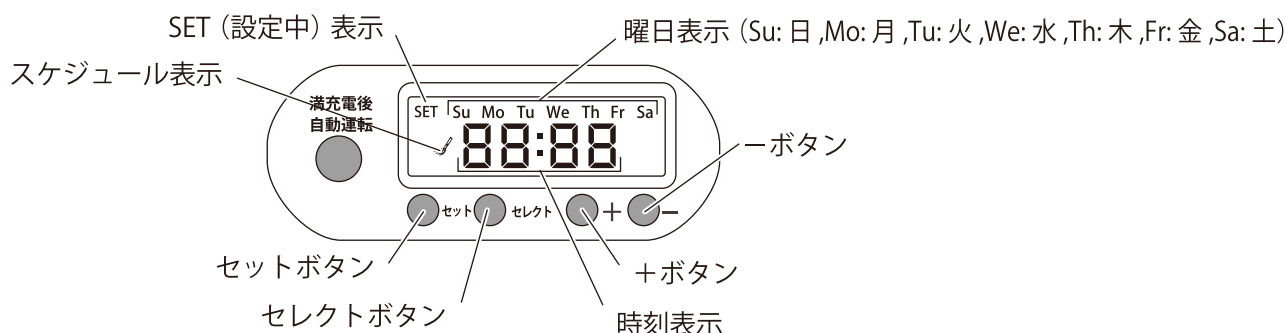
あらかじめ、現在の曜日と時刻を設定してください。(19 ページ参照)

本体が充電ステーションに正しくセットされていることと、電源スイッチが「|」(ON) になっていることをご確認ください。(自動運転のお掃除時間は常に 60 分間になります)

【例えばこんなときに】

- ・毎週月曜日から金曜日まで毎日 10 時に掃除を開始したい
 - ・毎週土日の 15 時に掃除を開始したい
 - ・毎週月曜日だけ 12 時に掃除を開始したい
- など、同一時刻で各曜日ごとか、「全ての曜日」、「月～金」、「月～土」、「土日」のいずれかを選択して設定できます。(曜日ごとに設定時刻を変更することはできません)

1 充電ステーションのスケジュールを設定します。



1. 操作パネルのセットボタンを 2 回押します。
「SET」と「🔧」(スケジュール) 表示が点滅します。



2. セレクトボタンを押します。
「時」表示が点滅します。
3. + または - ボタンを押して設定する「時」を合わせます。(2 4 時間表示です)



4. セレクトボタンを押します。
「分」表示が点滅します。
5. + または - ボタンを押して設定する「分」を合わせます。



6. セレクトボタンを押します。
曜日表示が点滅します。
7. + または - ボタンを押して設定する「曜日」を合わせます。
各曜日ごとか、「すべての曜日」、「月～金」、「月～土」、「土日」、のいずれかを選択します。



8. セレクトボタンを押します。
「🔧」(スケジュール) 表示は点灯したまま「SET」表示が消灯し、「:」が点滅して現在の時刻と曜日を表示します。

2 スケジュール設定した曜日と時刻になると、自動的に掃除を開始し掃除時間が終わると自動的に、充電ステーションに戻ります。

スケジュールお掃除モードでは満充電にならなくてもセットした時間にお掃除を開始します。その場合は、お掃除時間が短くなります。

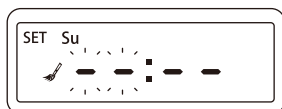
- 運転中の掃除機に触れたり持ち上げたりしないでください。掃除機を持ち上げると、約5秒後にブザーがなり、運転が停止します。
- お掃除完了後、本体は充電ステーションを探しながら戻ります。本体の向き（センサーの位置）によっては遠回りして戻る場合もあります。また、ご使用の環境によっては自動で充電ステーションに戻らない場合もあります。このような場合は手で充電ステーションに戻してください。また、「ご使用にあたってのお願い（7～8ページ）」を参考にご使用環境を整えてください。

3 設定したスケジュールを解除する場合は、以下のように行います。



1. 操作パネルのセットボタンを2回押します。

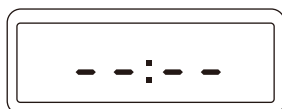
「SET」と「」（スケジュール）表示が点滅し、現在セットされているスケジュールを表示します。



2. セレクトボタンを押します。

「時」表示が点滅します。

3. +または-ボタンを押して設定する「時」を「-」に合わせます。



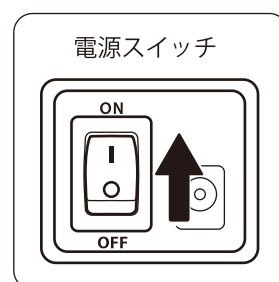
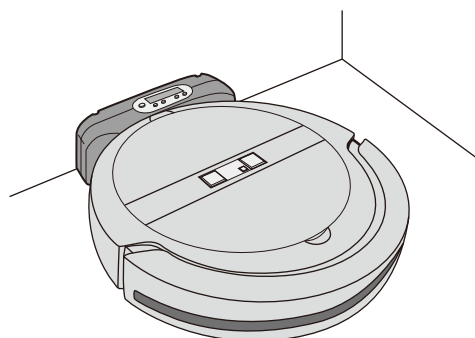
4. セットボタンを押します。

「」（スケジュール）表示が消灯し、スケジュールは解除され、現在の時刻表示に戻ります。

※停電や電源アダプターを抜くなどすると時刻の設定も解除されます。

2. 満充電後に自動運転を開始する

本体が充電ステーションに正しく接続されていることと、電源スイッチが「|」（ON）になっていることをご確認ください。（自動運転のお掃除時間は常に 60 分間になります）



- 1** 充電ステーションの「満充電後自動運転ボタン」を押します。（もう一度押すと解除します）満充電後自動運転表示が点灯し、充電完了後、自動的に運転を開始し、掃除時間が終わると自動的に充電ステーションに戻ります。（充電が完了してからお掃除を開始しますので、ボタン操作直後に運転が始まるわけではありません。満充電後自動運転モードは 1 回の運転ごとに解除されます。）すでに満充電になっている場合は、このボタンを押すとすぐにお掃除を開始します。

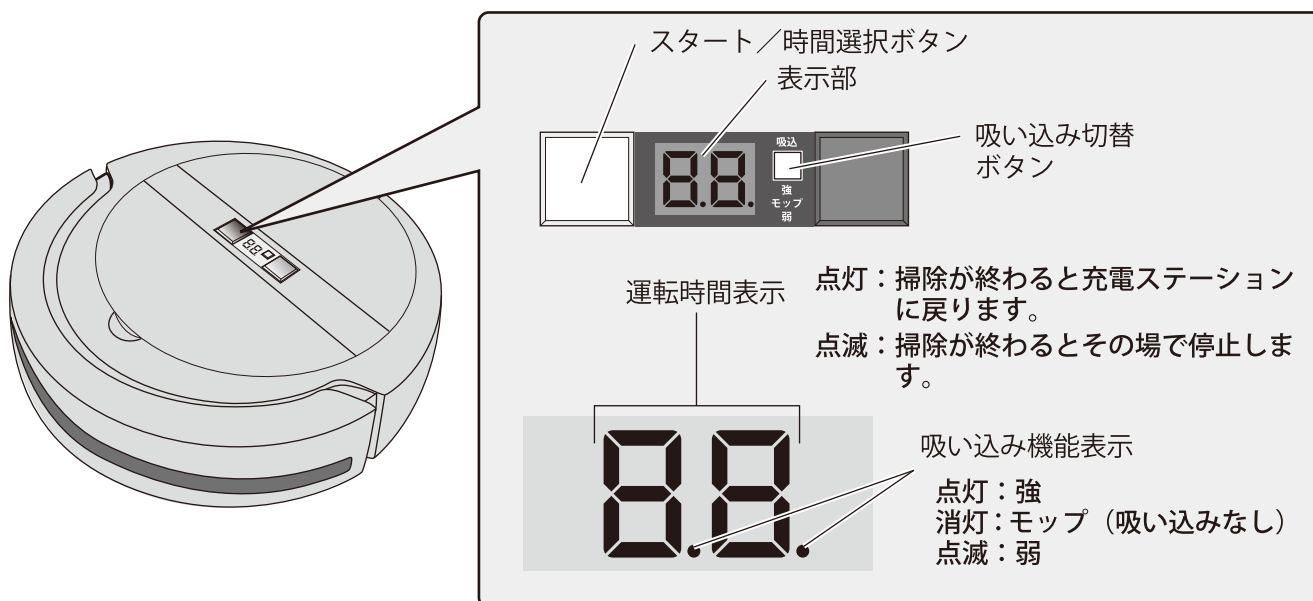


- 運転中の掃除機に触れたり持ち上げたりしないでください。掃除機を持ち上げると、約 5 秒後にブザーがなり、運転が停止します。
- お掃除完了後、本体は充電ステーションを探しながら戻ります。本体の向き（センサーの位置）によっては遠回りして戻る場合もあります。また、ご使用の環境によっては自動で充電ステーションに戻らない場合もあります。このような場合は手で充電ステーションに戻してください。また、「ご使用にあたってのお願い（7～8 ページ）」を参考にご使用環境を整えてください。
- 満充電後自動運転ボタンを押した後、リモコンで操作するなどして本体が充電ステーションから離れた場合は、この設定は解除されます。

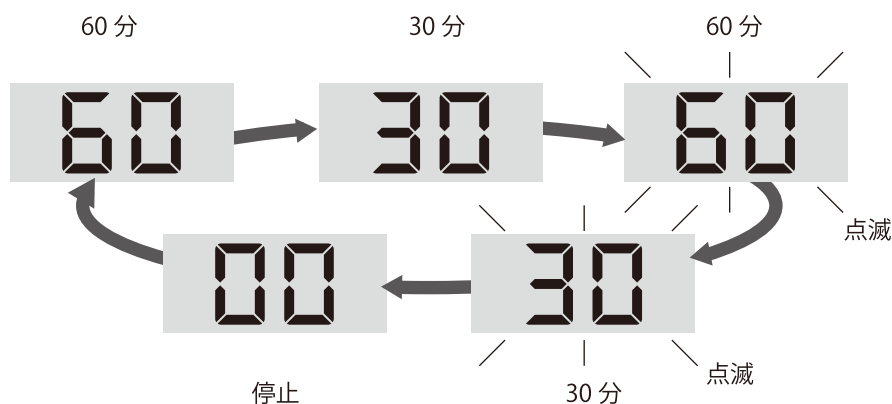
3. ワンタッチで自動運転を開始する

本体単体でもお掃除を開始させることができます。

- 1 電源スイッチを「|」(ON)にします。
- 2 本体の吸い込み切替ボタンを押して、吸い込み機能を「強」・「モップ(吸い込みなし)」・「弱」から選択します。
※モップモードについては26ページをご参照ください。



- 3 本体のスタート/時間選択ボタンを押して、お掃除時間を選択すると、約5秒後に自動運転を開始します。(スタート/時間選択ボタンを押すたびに運転時間が切り替わります)



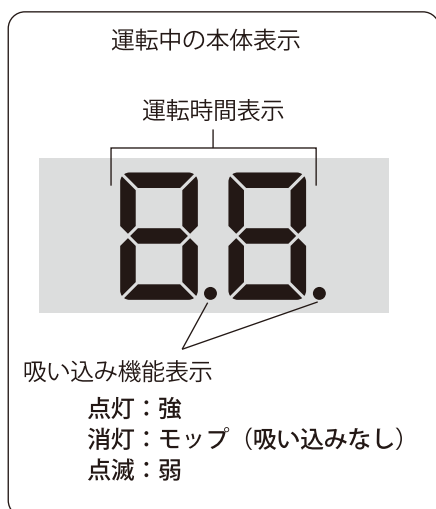
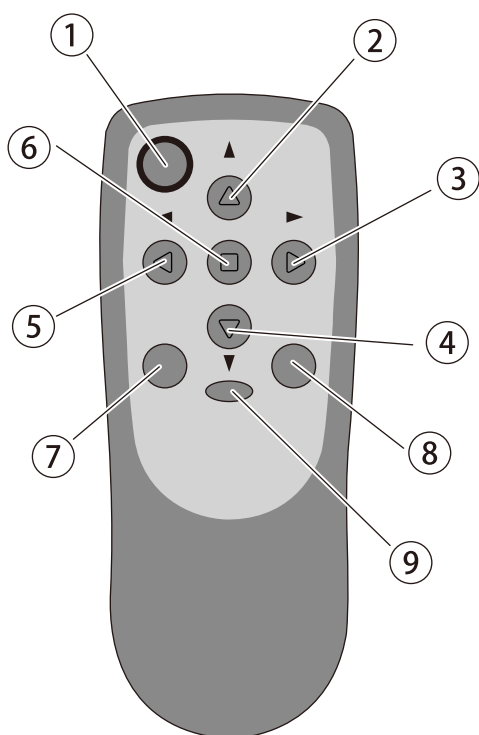
00から始まり、一周すると00に戻り長いブザーがなります。

- 運転中の掃除機に触れたり持ち上げたりしないでください。掃除機を持ち上げると、約5秒後にブザーがなり、運転が停止します。
- お掃除完了後、本体は充電ステーションを探しながら戻ります。本体の向き(センサーの位置)によっては遠回りして戻る場合もあります。また、ご使用の環境によっては自動で充電ステーションに戻らない場合もあります。このような場合は手で充電ステーションに戻してください。また、「ご使用にあたってのお願い(7~8ページ)」を参考に、ご使用環境を整えてください。

4. リモコンで操作する

リモコンで操作でお掃除することができます。

本体の電源スイッチが「|」(ON) になっていることをご確認ください。



ボタン名称	機能
① スタート/時間選択ボタン	<p>自動で掃除を開始します。 (スタート/時間選択ボタンを押すたびに運転時間が切り替わります)</p> <p>【本体表示】</p> <p>00 から始まり、一周すると 00 に戻り長いブザーがなります。</p>
② 前進ボタン	前進しながら掃除します。 (障害物にあたり約 20cm 後退して停止します)
③ 右ボタン	右回りに約 15 度回転します。 (押し続けている間、右回転し続けます)
④ 後進ボタン	本体が約 20cm 後退します。
⑤ 左ボタン	左回りに約 15 度回転します。 (押し続けている間、左回転し続けます)
⑥ 停止ボタン	動作中の本体が停止します。
⑦ 回転ボタン	円を描くように回転しながら掃除します。
⑧ 吸い込み機能ボタン	動作中の本体の吸い込み機能が「強」/「モップ」(吸い込みなし)/「弱」に切り替わります。
⑨ 充電ステーションへ戻るボタン	<p>本体が充電ステーションに戻ります。 (充電ステーションを設置しているときにご使用ください)</p> <p>※充電ステーションの設置・使用方法については 16～19 ページをご参照ください。</p>

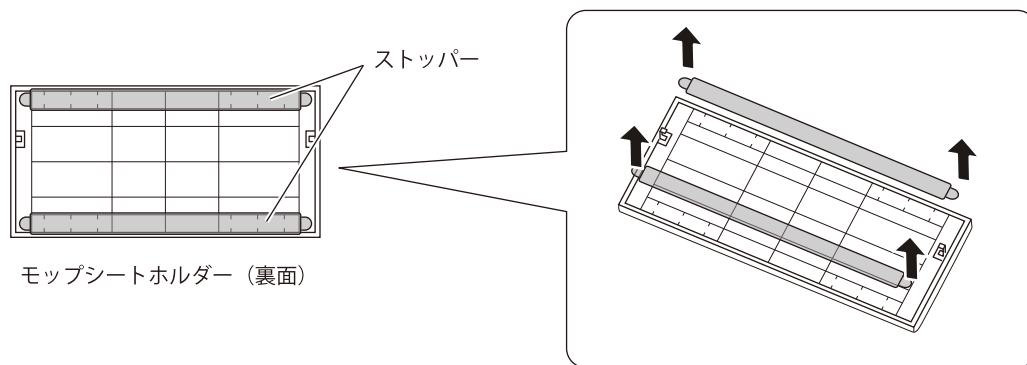
- リモコンのボタンを押すたびに本体の確認音が鳴ります。
- 充電ステーションで充電中でもリモコンにより自動で掃除させることができます。
- リモコンの操作距離は本体から約4mです。(ご使用の環境により異なります)

5. フローリングの床を拭き掃除する

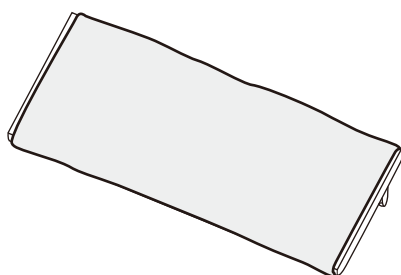
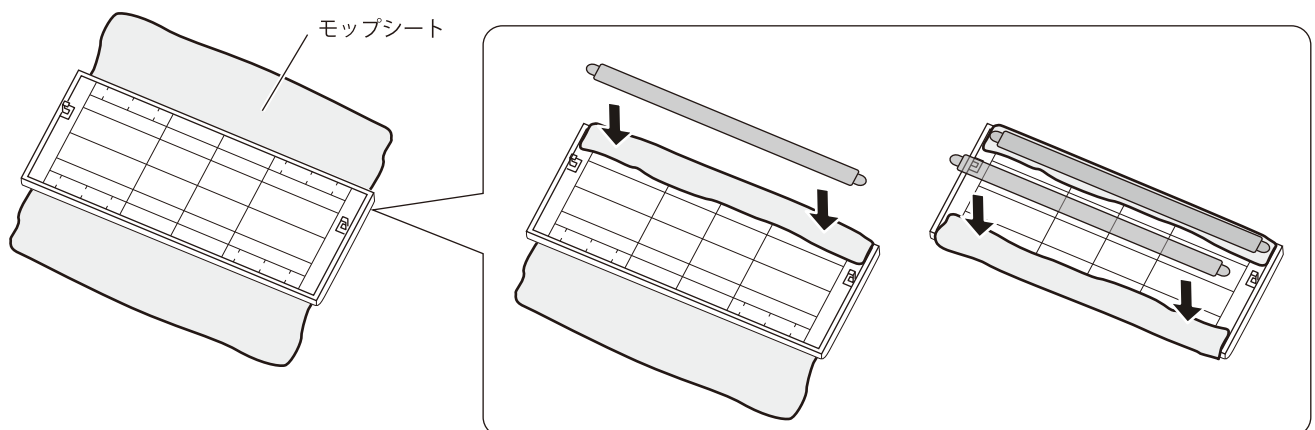
付属のモップシート（消耗品）をモップシートホルダーに取り付け、本体底面に取り付けて使用します。フローリングの床のお掃除に適しています。

（カーペット・畳の床を掃除する場合は、モップシートはご使用になれません）

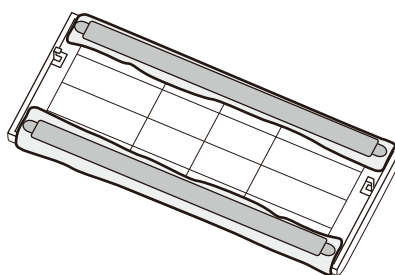
- 1** モップシートホルダーの裏面にあるストッパー（2個）を取り外します。



- 2** 図のようにモップシートの中央部にモップシートホルダーを置き、片側ずつストッパーを取り付けて固定します。



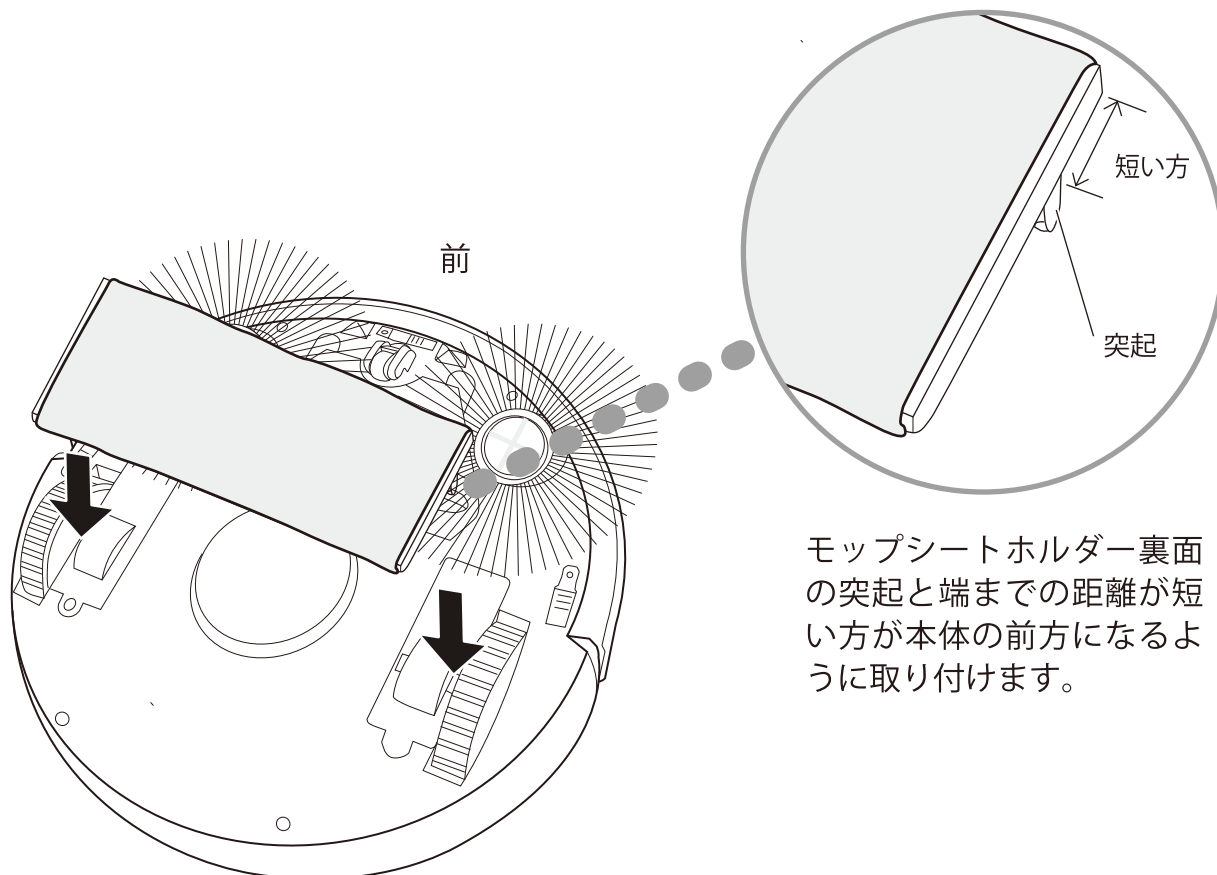
表面



裏面

モップシートがモップシートホルダーにしっかりと固定されていることをご確認ください。

2 モップシートホルダーを本体底面に取り付けます。



モップシートホルダー裏面の突起と端までの距離が短い方が本体の前方になるように取り付けます。

- 本体またはリモコンの吸い込み機能ボタンを押すと、吸い込み機能の強・モップ（吸い込みなし）・弱が切り替わります。吸い込み機能をモップ（吸い込みなし）にするとモップ掃除だけを行うことができます。（本体の吸い込み機能表示が消灯し、回転ブラシも停止します）



吸い込み機能ボタン

【運転中の本体表示】

運転時間表示



吸い込み機能表示

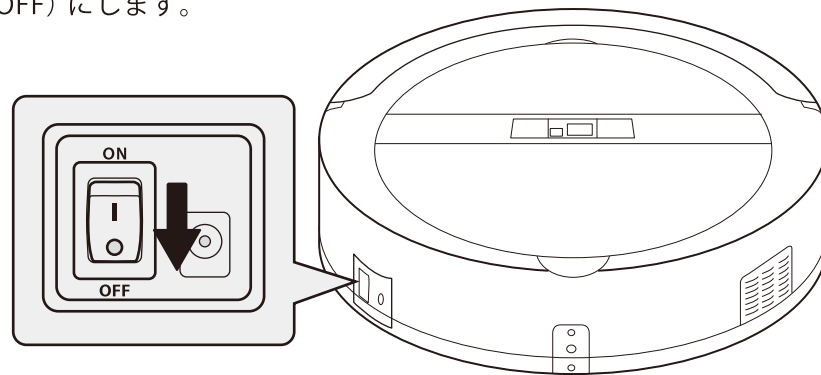
- 点灯：強
- 消灯：モップ（吸い込みなし）
- 点滅：弱

- モップシートは使い切りタイプです。汚れたら交換してください。（→34 ページ参照）
- モップシートホルダーを取り付けた場合は、段差を乗り越えられなくなります。あらかじめご使用環境を整えてください。
- モップシートを使用しないときは必ずモップシートホルダーごと取り外してください。

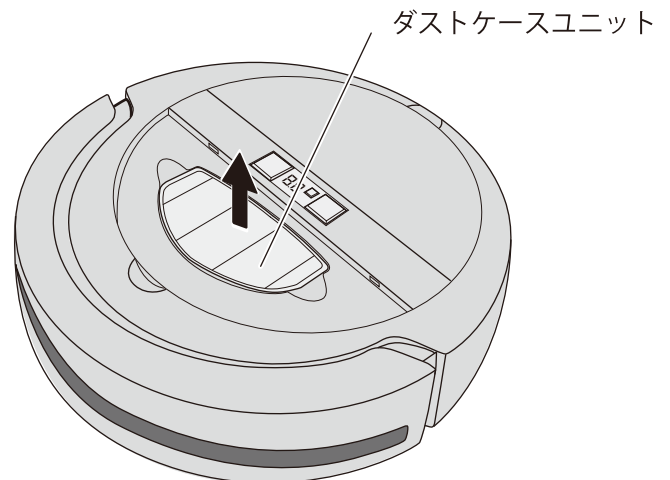
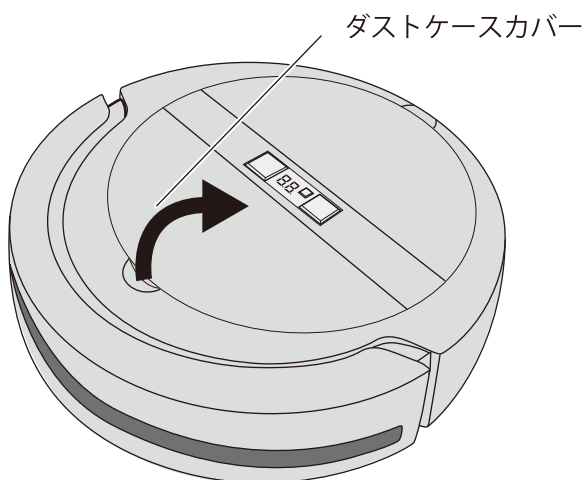
ゴミの捨てかた

ゴミがたまると吸引力が弱くなります。また、モーター故障の原因になりますので定期的にゴミを捨ててください。

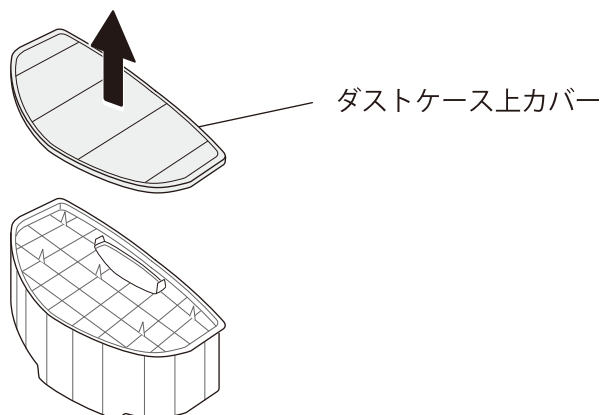
- 1 電源スイッチを「○」(OFF) にします。



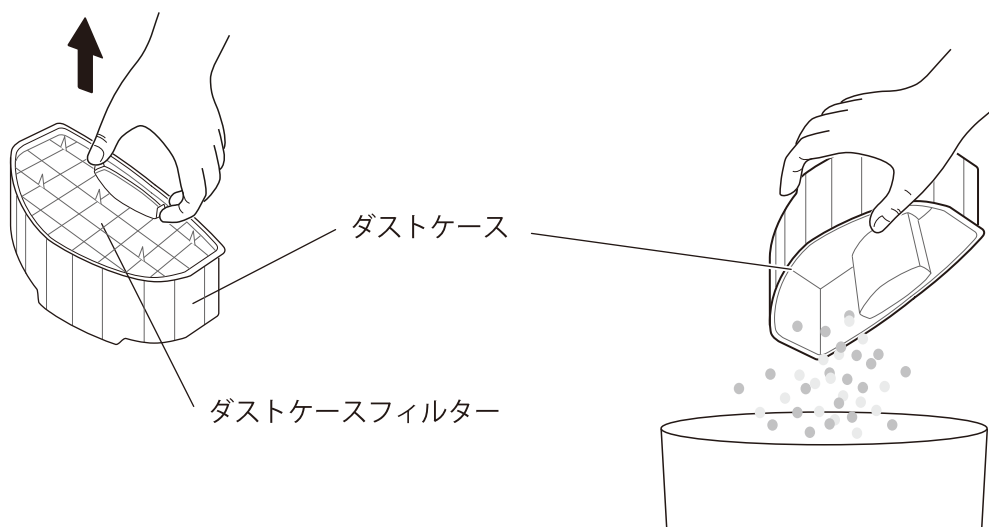
- 2 ダストケースカバーを外し、ダストケースユニットを取り出します。
ダストケースユニットを逆さにすると吸込口からゴミがこぼれる原因になります。



3 ダストケース上カバーを外します。



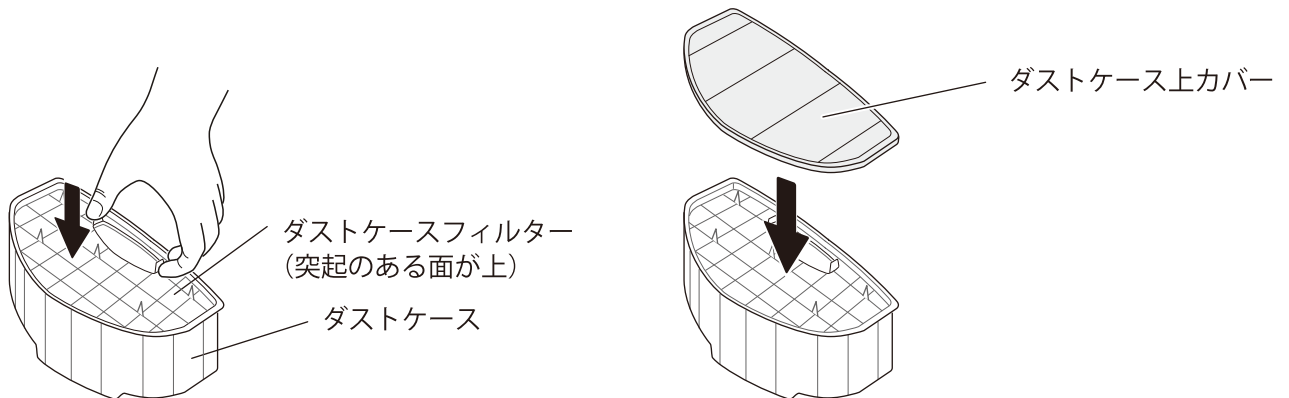
4 ダストケースフィルターを外してゴミを捨てます。
ゴミをこぼさないようにご注意ください。



- ダストケースフィルターは傷みやすいので、指や先端のとがったものなどをついたり高いところから落としたりしないでください。

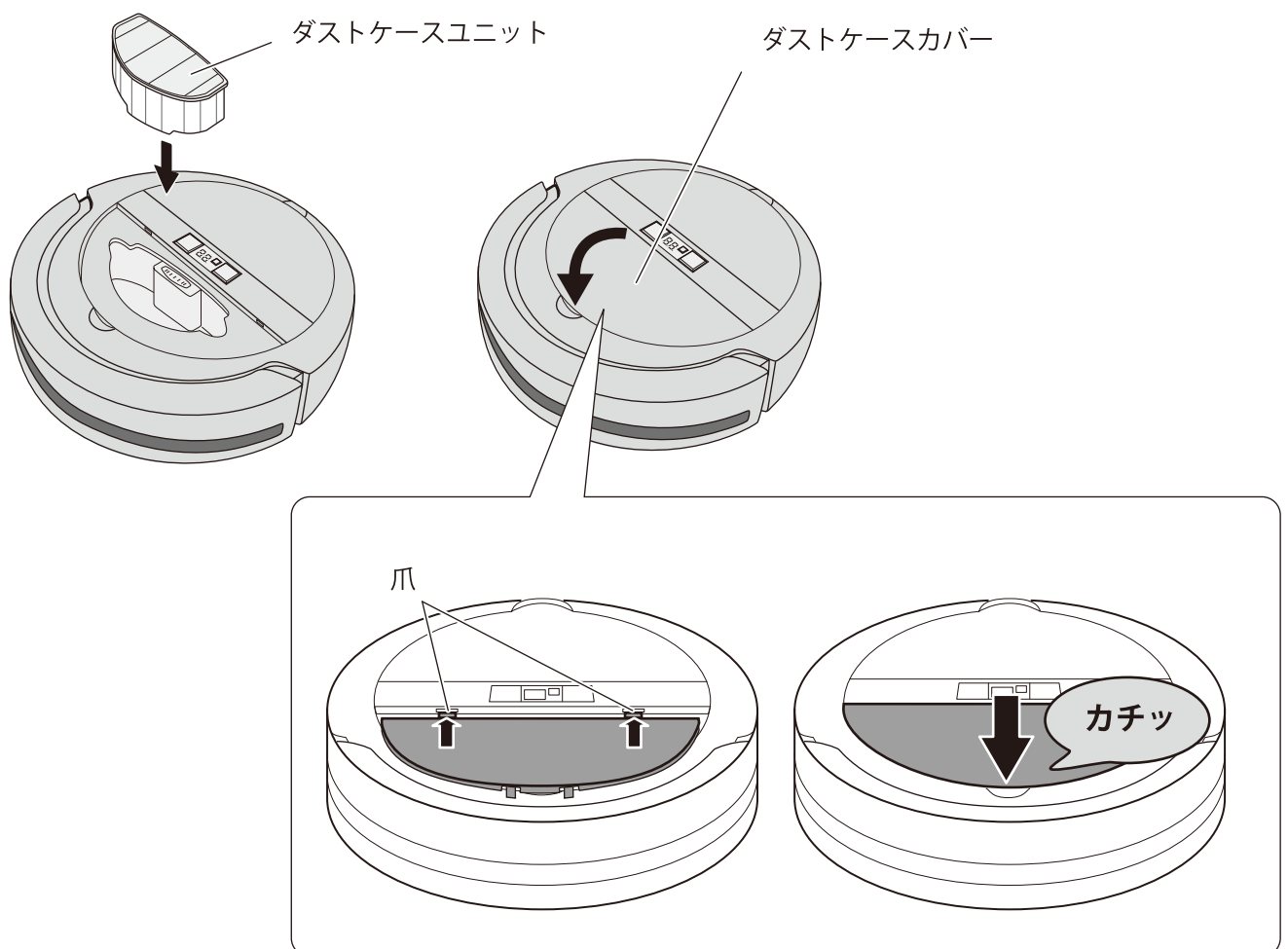
使いかた

- 5** ダストケースフィルターを取り付けて、ダストケース上カバーを取り付けます。



- ダストケースフィルターは向きに注意して取り付けてください。正しく取り付けないと故障の原因になります。

- 6** ダストケースユニットを本体に取り付けて、ダストケースカバーを閉じます。(カバーの爪2箇所を差し込んでから閉じます)



お手入れ

本体のお手入れ

本体の丸洗いはしないでください。

電源がオフになっていることを確認してからお手入れしてください。



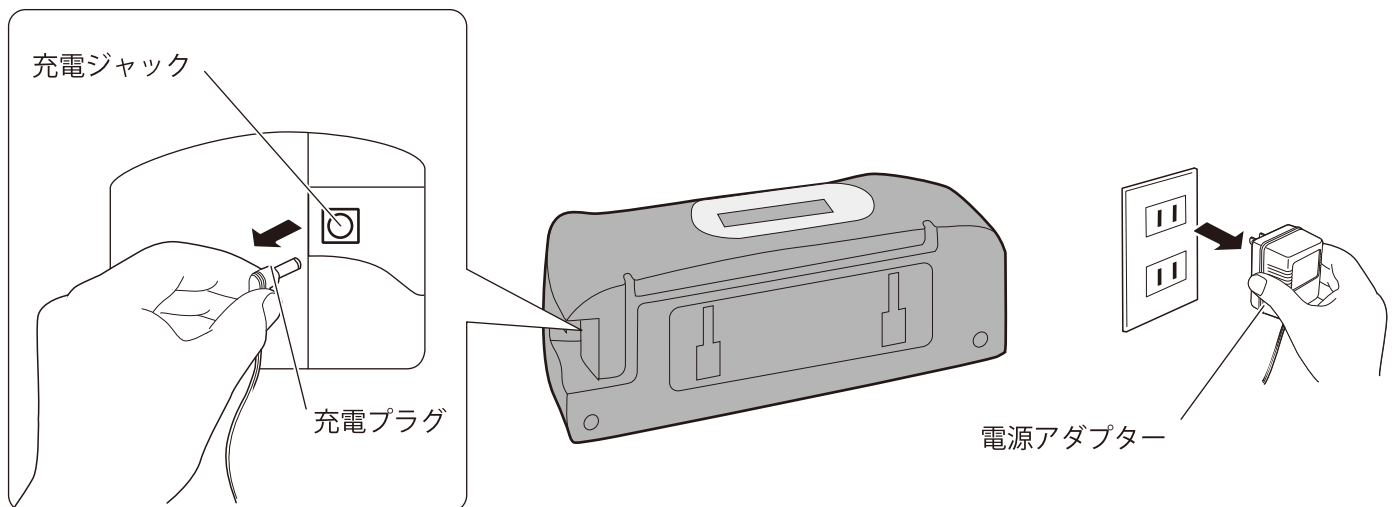
注意

シンナー・ベンジン・アルコール・ミガキ粉などは使用しない
故障の原因になります。

- 1 水を浸しよくしぼったやわらかい布で本体の汚れをふき取ります。
細部の汚れは綿棒などを利用して取り除いてください。

充電ステーションのお手入れ

電源アダプターをコンセントから抜き、充電プラグを充電ステーションから抜いてお手入れしてください。

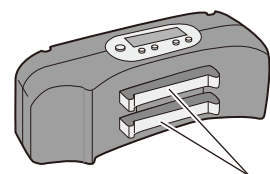


注意

シンナー・ベンジン・アルコール・ミガキ粉などは使用しない
故障の原因になります。

- 1 水を浸しよくしぼったやわらかい布で充電ステーションの汚れをふき取ります。
細部の汚れは綿棒などを利用して取り除いてください。

- 2 充電ステーションの本体接続部の汚れを乾いた布でふき取ります。



本体接続部

- 3 お手入れが終わったら充電プラグを充電ステーションに差し込みます。
充電ステーションを再設定してください。(→19ページ参照)

ダストケースのお手入れ

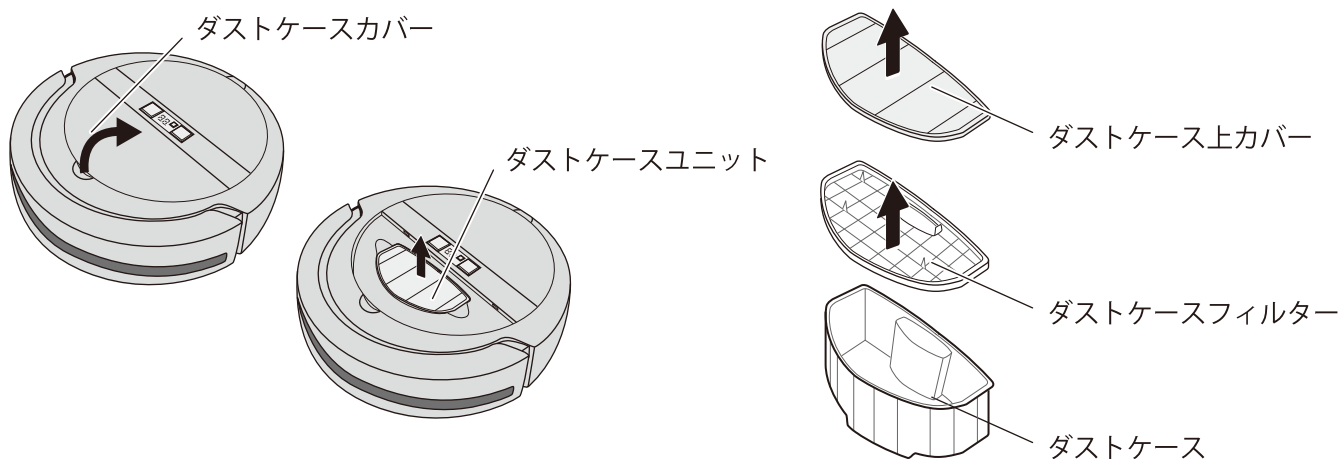
ゴミ捨ての要領でダストケースを取り出してお手入れします。



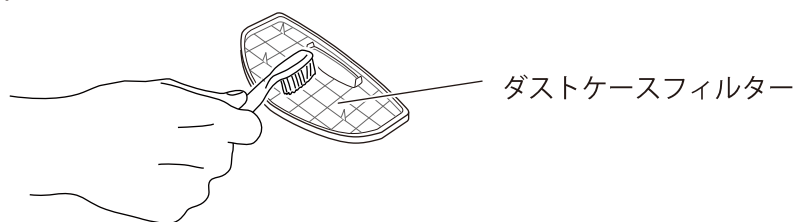
注意

シンナー・ベンジン・アルコール・ミガキ粉などは使用しない
故障の原因になります。

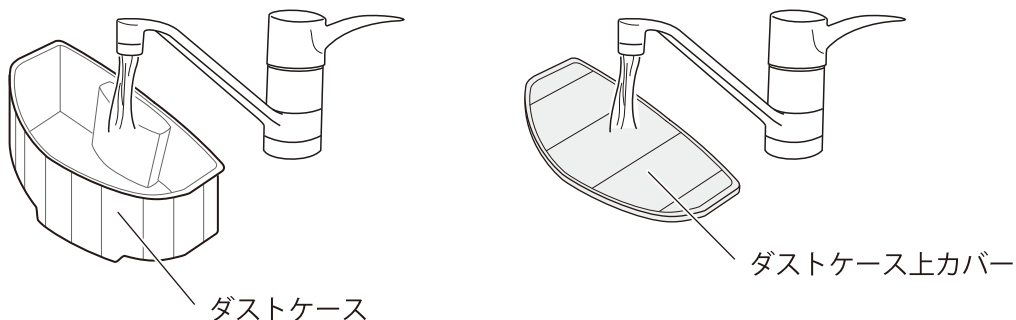
- 1** ダストケースカバーを取り外し、ダストケースユニットを取り出します。
ダストケース上カバーとダストケースフィルターを取り外し、ゴミを捨てます。



- 2** ダストケースフィルターについたほこりなどを取り除いてください。
ダストケースフィルターは水洗いできません。毛先のやわらかいブラシなどを使用して軽くなぞるようにほこりなどを取り除いてください。ダストケースフィルターは傷みやすいので、必要以上に力を入れてこすったりしないでください。



- 3** ダストケース、ダストケース上カバーを水洗いします。



- 4** お手入れが終わったら、よく乾燥させてから逆の手順で、ダストケースユニットを本体に取り付けてください。

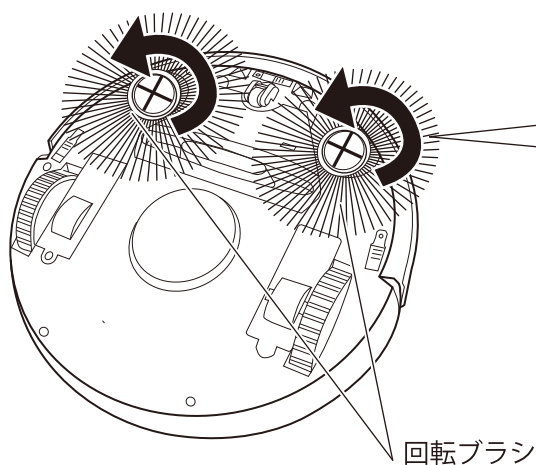
回転ブラシのお手入れ

電源がオフになっていることを確認してからお手入れしてください。

⚠ 注意 本体を裏返しにする前に必ずゴミを捨てる
ゴミが吸込口よりこぼれ落ちる原因になります。

⚠ 注意 シンナー・ベンジン・アルコール・ミガキ粉などは使用しない
故障の原因になります。

- 1 回転ブラシについての汚れを取り除きます。
汚れがひどい場合は、回転ブラシを取り外して水洗いした後で陰干しし、よく乾燥させてから本体に取り付けてください。



👍【ポイント】

ねじ込み式です。
矢印の方向へ回して取り外してください。
取り付け方法は 14 ページをご参照ください。

- 乾燥にドライヤーなどを使用しないでください。変質・変色の原因になります。

モップシートの交換

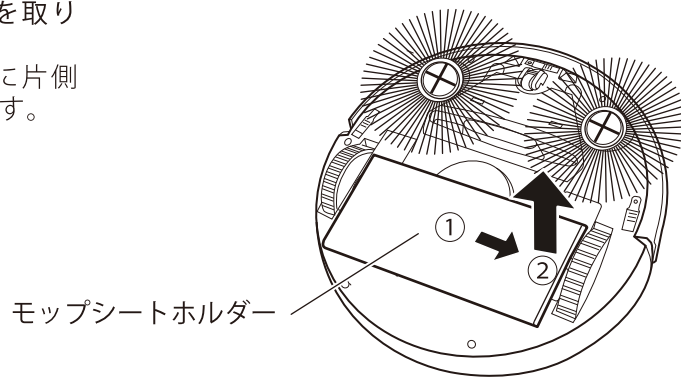


注意

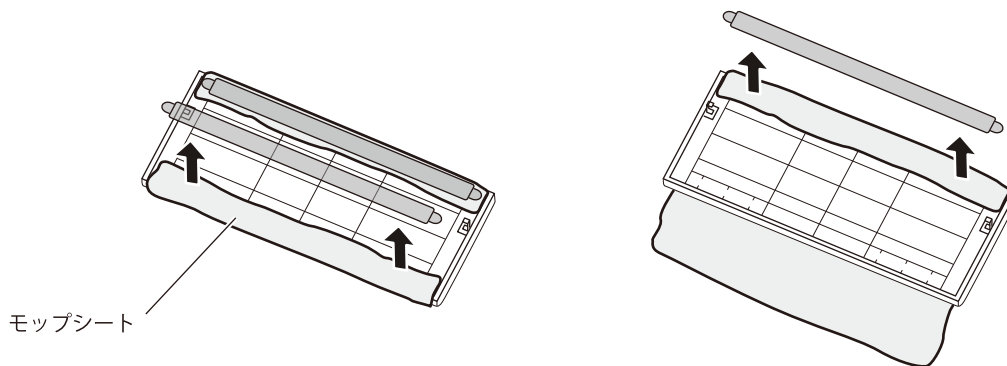
本体を裏返しにする前に必ずゴミを捨てる
ゴミが吸込口よりこぼれ落ちる原因になります。

モップシートは使い切りタイプです。汚れたらモップシートを交換してください。

- 1 本体底面のモップシートホルダーを取り外します。
モップシートホルダーを図のように片側に押しつけるようにして取り外します。



- 2 モップシートホルダーからモップシートを取り外して新しいモップシートと交換します。
モップシートの取り付けは、26 ページをご参照ください。



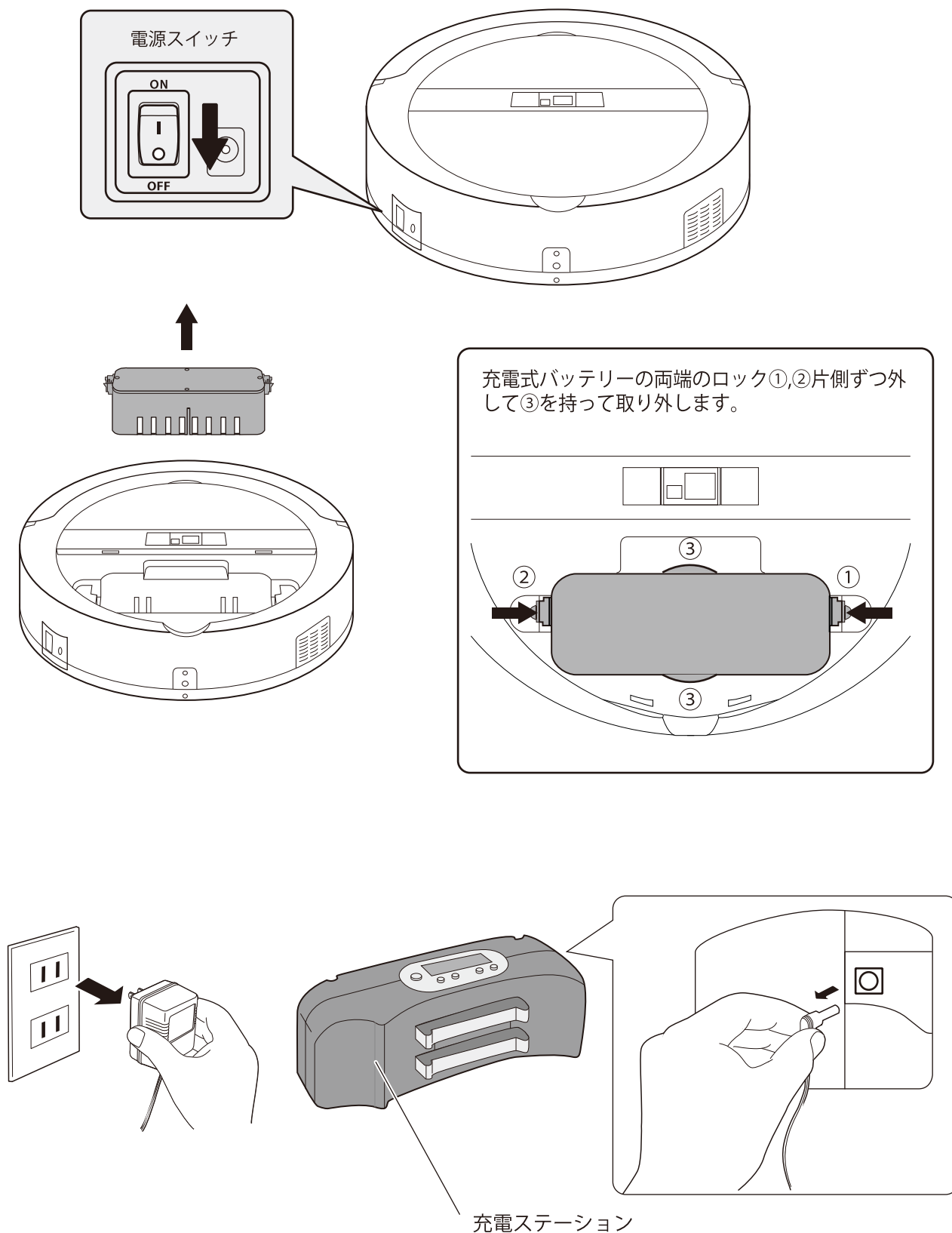
●交換用のモップシートは消耗品です。消耗品のお求めは、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。(→36, 40 ページ参照)

- 3 モップシートホルダーを本体底面に取り付けます。(27ページ参照)

保管

保管のしかた

長期間で使用にならないときは、本体の電源を切り、充電式バッテリーを取り外し、電源アダプターをコンセントから取り外し、付属品と一緒にもとの梱包箱などに入れて保管してください。



消耗・交換部品

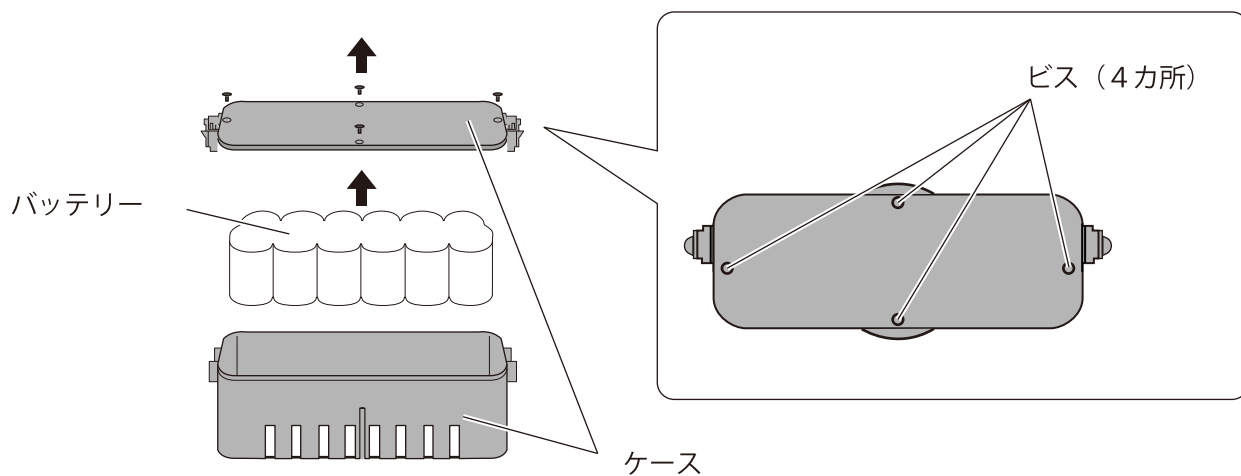
消耗・交換部品のお求めは、お買いあげの販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。(→40ページ参照)

名称	品番
モップシート (30枚入り)	EX-3029-00
回転ブラシ (2個)	EX-3030-00
充電式バッテリー	EX-3026-00
ダストケースフィルター	EX-3027-00
ダストケース (ダストケース上カバー付)	EX-3028-00

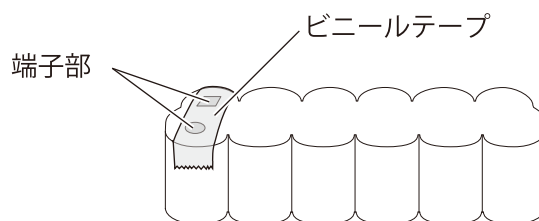
●ご不要になった充電式バッテリーは希少資源の有効活用のため、リサイクルにご協力ください。

この製品で使用しているニッケル水素バッテリーはリサイクル可能で貴重な資源です。ご不要になった充電式バッテリーは、【充電式電池リサイクル協カクラブ】に加入の電気店またはスーパーなどに置いてありますリサイクルボックスに入れてください。

※バッテリーはケースから取り出し、リサイクルボックスに入れてください。(ケースはプラスチック材です。お住まいの自治体の指定する方法で廃棄してください。)



※バッテリーの端子部分はビニールテープを貼るなどして絶縁してください。端子がショートすると火災などの原因になります。



充電バッテリーの持続力について

バッテリーの性能を長持ちさせるには

この製品には、ニッケル水素バッテリーを使用しております。ニッケル水素バッテリーの性能を十分に発揮させるため、次のことにご注意ください。

- 3ヶ月以上使用しなかった場合や、バッテリーを使い切る前に充電すると、次に充電しても使用時間が短くなる場合があります。(これは、ニッケル水素バッテリーの特性によるものです)

● 持続力の弱まった充電式バッテリーを復活させる方法

強運転で本体が充電ステーションに戻るまで60分間掃除する。
満充電になるまで次の使用をしない。



同様の操作にて充電・運転を2～3回繰り返す。

- 初めてご使用になる場合も使用時間が短くなる場合があります。8時間充電しても使用時間が短い場合は、上記の方法で復活させてください。また、使用時間が短くなったバッテリーを繰り返し充放電しても復活しない場合はバッテリーの寿命です。新しいバッテリーと交換してください。(→36ページ参照)





修理を依頼される前に

警告

修理技術者以外の方は分解したり修理をしない

火災、感電、けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。

修理サービスを依頼される前に次の点をお調べください。

このようなとき	お調べいただくこと	なおしかた	参照ページ
電源が入らない (電源オン表示にならない)	充電が完了していますか	充電してください。	13ページ
	電源オン表示 (00 表示) は約1分が経過すると消灯します。	リモコンまたは本体の操作ボタンを押して動作可能かご確認ください。	25ページ
本体表示がエラーになる	エラー表示をご確認ください。(11 ページ参照)     充電式バッテリー残量低下 浮き上がりエラー 動作エラー 充電エラー		11ページ
掃除が始まらない	本体の電源が入っていますか	本体の電源を入れてください。	9ページ
	充電が完了していますか	充電してください。	13ページ
リモコンで操作できない	リモコンに電池を正しくセットしましたか	リモコンの電池を正しく取り付けてください。	15ページ
	電池が消耗していませんか	全て新しい電池と交換してください。	15ページ
	太陽光が当たっていませんか	カーテンを閉めるなどして本体やリモコンに直接太陽光が当たらないようにしてください。	7ページ
本体のボタン操作ができない	充電ステーションと本体が離れていますか	本体を充電ステーションから離してください。	24ページ
充電ステーションに戻らない	本体の電源が入っていますか	本体の電源を入れてください。	9ページ
	充電ステーションに電源アダプターを接続してありますか	充電ステーションに電源アダプターを接続してください。	17ページ
充電ステーションから掃除を開始しない	本体の電源が入っていますか	本体の電源を入れてください。	9ページ
	正しく充電ステーションにセットされていますか	本体を充電ステーションに正しく接続してください。	18ページ
スケジュールどおりに掃除を開始しない	充電ステーションの時刻設定をしましたか	充電ステーションの時刻と曜日を設定してください。	21ページ
	停電などで設定したスケジュールが解除されていませんか		
運転中の本体が同じ場所から動かない	本体にケーブルなどがからまっていますか	あらかじめお部屋の環境を整えてください。	7ページ
	本体の下に雑誌などが挟まっていますか		
ゴミを吸わない・吸引力が弱くなった	ゴミ捨てをしましたか	定期的にゴミを捨ててください。	28ページ
	フィルターのお手入れをしましたか	定期的にフィルターをお手入れしてください。	32ページ

修理サービスを依頼される場合は「保証とアフターサービス」(→40 ページ) をご覧ください。

仕様

品番	CZ-903	製品質量	2.4Kg
充電器	入力：AC100V 50-60Hz 出力：DC24V	電源アダプター コード長さ	約 1.8m
電源方式	ニッケル水素充電電池 14.4V (交換目安約 1 年)	最大掃除面積	約 25 畳
消費電力	15W (充電時)	付属品	充電ステーション (1) 回転ブラシ (2) モップシート (6) モップシートホルダー (1) リモコン (1) リモコン用単 4 形乾電池 (2) 電源アダプター (1)
連続運転時間	最大約 1 時間		
運転音	約 65dBA (吸い込み機能「強」時)		
集塵容積	約 160ml		
充電時間	最大約 8 時間		
外形寸法	300 (W) × 300 (D) × 90 (H) mm		

保証とアフターサービス

- 1** この製品には保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上大切に保管してください。
- 2** 保証期間はご購入の日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

- 3** 保証期間後の修理は・・・
販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この製品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー 八潮サービスセンター

〒340-0801 埼玉県八潮市八條1477 (名鉄運輸 八潮営業所内)

TEL. 048-933-3388 / FAX. 048-933-3372

営業日 月曜～金曜 (但し、祝日は除きます。)

お電話受付時間 9:30～17:00

愛情点検



長年ご使用のクリーナーの点検を!

このような症状はありませんか?

- 電源を入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐさまご使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。



株式会社 シー・シー・ピー

本社： 〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4 TEL. (03)5806-3507(ダイヤルイン)
大阪支店： 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-8-14 肥後橋SKビル4階 TEL. (06)6444-2122 (代)